震災救援所運営管理
標準マニュアル

（資料・様式集）

令和７年３月

杉並区危機管理室防災課

＜ 目　　次 ＞

一覧 1
　１　震災救援所・補助代替施設一覧..... 2
　２　ＩＰ無線番号一覧..... 5
　３　ＭＣＡ無線番号簿一覧..... 7
　４　震災救援所１箇所あたりの備蓄品一覧..... 8
　５　震災救援所セットの内訳..... 9
　６　応急救護セット..... 10
　７　ペット用防災物品一覧..... 11
　８　広域避難場所一覧..... 12
　９　太陽光設置校一覧..... 13
様式 17
　１　安全点検チェックリスト【体育館】..... 19
　２　安全点検チェックリスト【校舎】..... 20
　３　情報発信・受信用紙..... 23
　４　避難者登録カード..... 24
　５　〇〇震災救援所日誌..... 26
　６　意見用紙 28
　７　役員名簿 29
　８　体調不良者用記録用紙..... 30
　９　一般ボランティア受付登録カード..... 31
　１０　ボランティア保険申込者一覧..... 32
　１１　外部支援者受付名簿..... 33
　１２　食料・物資受払簿..... 34
　１３　配布食品チェック表..... 35
　１４　杉並区災害時透析支援申込書..... 36
その他 39
　１　体育館の安全確認ポイント..... 40
　２　校舎の安全確認ポイント..... 42
　３　校務 PC 操作マニュアル..... 43
　４　東京都防災マップ..... 64
　５　震災救援所生活のルール　（例）..... 65
　６　ボランティアのみなさまへ..... 66
　７　登録者台帳保管キャビネットの開閉方法..... 67
　８　震災救援所でのペット飼育ルール..... 68

９　救急情報キット一式..... 69
１０　ＩＰ無線機　簡易操作マニュアル..... 70
１１　ＭＣＡ無線機操作マニュアル..... 73
１２　震災救援所トイレの使用ルール（例）..... 74
１３　下水道局の図面（例：杉並第一小学校）..... 75
１４　学校施設利用計画（例）..... 76
１５　避難者向け Wi-Fi のご案内..... 78
１６　LINE 投稿マニュアル 79

資料・様式集について

この資料・様式集は、救援所運営連絡会員や区職員などの震災救援所の運営関係者が使用することを想定しています。

資料や様式については、震災救援所を運営するための標準的な事項をまとめたものです。

施設の実情に合わせて様式を見直し、適宜追加・修正してください。

本書は、初動編、運営管理編とセットでお使いください。

一覧

1　震災救援所・補助代替施設一覧

救援隊	施設名	所在地	電話	収容可能人員（人）	補助・代替施設
阿佐谷救援隊本隊	杉一小震災救援所	阿佐谷北１－５－27	(3338)8367	1,023	都立豊多摩高等学校
	杉六小震災救援所	阿佐谷南１－24－21	(3314)2164	1,156	（成　田　西２－６－18）
	杉七小震災救援所	阿佐谷南３－19－２	(3392)6328	1,262	都立杉並高等学校
	杉九小震災救援所	本　天　沼１－２－19	(3390)0167	1,493	（成　田　西４－15－15）
	馬橋小震災救援所	高円寺北４－28－５	(3330)3411	1,489	（私）日本大学第二中学校・高等学校
	天沼小震災救援所	天　　沼２－46－３	(3392)6428	1,765	（天　　沼１－45－33）
	杉森中震災救援所	阿佐谷北５－45－24	(3330)3431	1,399	（私）文化学園大学杉並中学校・高等学校
	阿佐ヶ谷中震災救援所	阿佐谷南１－17－３	(3314)2261	1,545	（阿佐谷南３－48－16）
	天沼中震災救援所	本　天　沼３－10－20	(3390)0161	1,419	（私）杉並学院高等学校
	旧若杉小震災救援所	天　　沼３－15－20	(3312)2111	150	（阿佐谷南２－30－17）
井草救援隊本隊	桃五小震災救援所	下　井　草４－22－４	(3390)3188	1,742	（私）中央大学杉並高等学校
	四宮小震災救援所	上　井　草２－12－26	(3390)3147	1,678	（今　　川２－７－１）
	沓掛小震災救援所	清　　水３－１－９	(3390)4158	1,440	
	八成小震災救援所	井　　草２－25－４	(3399)3138	1,460	
	中瀬中震災救援所	下　井　草４－３－29	(3399)2196	1,451	
	井荻中震災救援所	今　　川２－13－24	(3399)0148	2,000	
	東原中震災救援所	下　井　草１－28－５	(3390)0148	1,495	
永福和泉救援隊本隊	高三小震災救援所	下高井戸４－16－24	(3302)0181	1,476	（私）日本大学鶴ヶ丘高等学校
	旧新泉小震災救援所	和　　泉１－44－26	(3312)2111	548	（和　　泉２－26－12）
	方南小震災救援所	方　　南１－52－14	(3322)7661	1,701	（私）専修大学附属高等学校
	永福小震災救援所	永　　福２－16－33	(3322)7391	1,504	（和　　泉４－４－１）
	泉南中震災救援所	堀　ノ　内１－３－１	(3313)2361	1,262	（私）明治大学(和泉キャンパス)
	大宮小震災救援所	堀　ノ　内１－12－16	(3313)2164	1,312	（永　　福１－９－１）
	済美小震災救援所	堀　ノ　内１－17－24	(3313)2364	1,399	都立中央ろう学校
	向陽中震災救援所	下高井戸３－24－１	(3302)2989	1,487	（下高井戸２－22－10）
	大宮中震災救援所	堀　ノ　内１－16－38	(3313)2161	1,663	都立永福学園
	杉並和泉学園震災救援所	和　　泉２－17－14	(3322)4251	3,077	（永　　福１－７－28）
					（私）高千穂大学
					（大　　宮２－19－１）

救援隊	施設名	所在地	電話	収容可能人員（人）	補助・代替施設
荻窪救援隊本隊	杉二小震災救援所	成 田 西３－４－１	(3313)0564	1,873	都立荻窪高等学校
	西田小震災救援所	荻　　窪１－38－15	(3392)6828	1,658	（荻　　窪５－７－20）
	松溪中震災救援所	荻　　窪２－３－１	(3392)7328	1,741	
	桃二小震災救援所	荻　　窪５－10－25	(3392)6728	2,071	
	荻窪小震災救援所	宮　　前２－13－18	(3333)6628	1,994	
	高四小震災救援所	西 荻 南１－８－16	(3333)7828	1,273	
	東田中震災救援所	成 田 東３－19－17	(3313)1461	1,504	
	神明中震災救援所	南 荻 窪２－37－28	(3333)7428	1,142	
	東田小震災救援所	成 田 東１－21－１	(3313)1464	1,214	
	宮前中震災救援所	宮　　前２－12－１	(3333)8728	1,688	
高円寺救援隊本隊	杉三小震災救援所	高円寺南１－15－13	(3314)1564	1,128	（私）東京立正中学校・高等学校
	旧杉四小震災救援所	高円寺北２－14－13	(3339)5241	1,098	（堀 ノ 内２－41－15）
	ふらっとすぎはち	高円寺南２－40－24	(6383)0290		（私）光塩女子学院中等科・高等科
	杉十小震災救援所	和　　田３－55－49	(3313)1364	1,625	（高円寺南２－33－28）
	堀之内小震災救援所	堀 ノ 内３－24－11	(3313)2264	1,513	（私）女子美術大学
	和田小震災救援所	和　　田２－30－21	(3383)2425	1,285	（和　　田１－49－８）
	高円寺学園震災救援所	高円寺北１－４－11	(3389)1581	5,146	（私）佼成学園中学校・高等学校
	松ノ木小震災救援所	松 ノ 木１－２－26	(3313)2464	1,068	（和　　田２－６－29）
	高南中震災救援所	和　　田３－40－10	(3313)1361	1,342	（私）明聖高校中野キャンパス
	松ノ木中震災救援所	松 ノ 木１－４－１	(3313)1561	1,329	（高円寺南５－15－３）
	和田中震災救援所	和　　田２－21－８	(3383)2428	1,298	
高井戸救援隊本隊	浜田山小震災救援所	浜 田 山４－23－１	(3313)1564	1,716	都立西高等学校
	高井戸小震災救援所	高井戸西２－２－１	(3333)7628	2,070	（宮　　前４－21－32）
	高二小震災救援所	久 我 山４－49－１	(3333)7728	2,077	都立杉並総合高等学校
	松庵小震災救援所	松　　庵２－23－24	(3333)7928	1,241	（下高井戸５－17－１）
	富士見丘小震災救援所	久我山２－19－1	(3333)7028	1,699	（私）国學院大學久我山中学高等学校
	高井戸東小震災救援所	高井戸東１－12－１	(3304)5711	1,418	（久 我 山１－９－１）
	久我山小震災救援所	久 我 山５－18－７	(3331)3631	1,428	
	富士見丘中震災救援所	上高井戸２－16－13	(3333)8928	1,312	
	高井戸中震災救援所	高井戸東１－28－１	(3302)1762	1,699	
	西宮中震災救援所	宮　　前５－１－25	(3333)8828	1,397	

救援隊	施設名	所在地	電話	収容可能人員（人）	補助・代替施設
西荻救援隊本隊	桃一小震災救援所	桃　　井２－６－１	(3390)3178	1,614	都立農芸高等学校
	桃三小震災救援所	西 荻 北２－10－７	(3399)3135	1,291	（今　　川３－25－１）
	桃四小震災救援所	善 福 寺３－３－５	(3390)3185	1,356	（私）東京女子大学
	井荻小震災救援所	善 福 寺１－10－19	(3390)3141	1,260	（善 福 寺２－６－１）
	三谷小震災救援所	上 井 草３－14－12	(3390)0164	1,319	都立杉並工科高等学校
	井草中震災救援所	上 井 草３－20－11	(3390)3144	2,064	（上 井 草４－13－31）
	荻窪中震災救援所	善 福 寺１－８－３	(3399)0196	1,316	
計　65 カ所				98,664	

（令和７年３月現在）

2　ＩＰ無線番号一覧

IP無線番号一覧			※各設置場所に記載するカッコ内の番号は個別通信の呼び出し番号です。 ※左の列に記載された番号はグループ通信の呼び出し番号です。					
グループ番号	グループ名	グループ内訳						
1	**全局**							
2	**災対総務部**							
	防災課指令卓 指令情報班	災害対策本部(2)	災対総務部指令情報班携帯　8台(1313～1320)			防災課（車両）1 (1311)	防災課（車両）2 (1312)	防災課統制局 (送信専用)(1)
	本庁代替施設	セシオン杉並(411)	杉並中継所(1501)					
9	災対総務部①	災対総務部用無線機① 10台(1301～1310)						
10	災対総務部②	災対総務部無線機② 5台(1401～1405)						
11	区有施設点検班	区有施設点検班携帯（防災課保管）6台(957～962)						
3	**救援部**							
12	救援隊庶務班 （第4会議室）	救援部（井草） 防災センター(51)	救援部（西荻） 防災センター(52)	救援部（荻窪） 防災センター(53)	救援部（阿佐谷） 防災センター(54)	救援部（高円寺） 防災センター(55)	救援部（高井戸） 防災センター(56)	救援部（永福和泉） 防災センター(57)
13	井草救援隊	井草救援隊本隊① (451)	井草救援隊本隊② (452)	桃五小(454)	四宮小(455)	沓掛小(456)	八成小(457)	東原中(458)
		中瀬中(459)	井荻中(460)	すぎのき生活園 福祉救援所(461)				
14	西荻救援隊	西荻救援隊本隊① (251)	西荻救援隊本隊② (252)	桃一小(453)	桃三小(253)	桃四小(254)	井荻小(255)	三谷小(256)
		井草中(257)	荻窪中(258)					
15	荻窪救援隊	荻窪救援隊本隊① (151)	荻窪救援隊本隊② (152)	杉二小(304)	西田小(307)	桃二小(155)	東田小(308)	荻窪小(203)
		高井戸第四小(206)	東田中(313)	松渓中(314)	宮前中(211)	神明中(157)	なのはな生活園 福祉救援所(216)	
16	阿佐谷救援隊	阿佐谷救援隊本隊① (301)	阿佐谷救援隊本隊② (302)	杉一小(303)	杉六小(354)	杉七小(306)	杉九小(153)	天沼小(154)
		馬橋小(309)	杉森中(311)	阿佐ヶ谷中(312)	天沼中(156)	旧若杉小(158)		
17	高円寺救援隊	高円寺救援隊本隊① (351)	高円寺救援隊本隊② (352)	杉三小(353)	旧杉四小(305)	ふらっとすぎはち(355)	杉十小(356)	堀之内小(358)
		和田小(359)	松ノ木小(361)	高円寺学園(310)	高南中(362)	松ノ木中(363)	和田中(365)	
18	永福和泉救援隊	永福和泉救援隊本隊① (401)	永福和泉救援隊本隊② (402)	大宮小(357)	済美小(360)	高井戸第三小(403)	旧新泉小(405)	方南小(406)
		永福小(407)	大宮中(364)	杉並和泉学園(408)	向陽中(409)	泉南中(410)	こすもす生活園 福祉救援所(366)	済美養護学校 福祉救援所(367)
19	高井戸救援隊	高井戸救援隊本隊① (201)	高井戸救援隊本隊② (202)	高井戸小(204)	高井戸第二小(205)	松庵小(207)	富士見丘小(208)	高井戸東小(209)
		久我山小(210)	浜田山小(404)	富士見丘中(212)	高井戸中(213)	西宮中(214)	こども発達センター 福祉救援所(215)	
4	**医療救護部**							
20	保健所・保健センター	杉並保健所(501)	杉並保健所携帯 荻窪病院連絡用(502)	杉並保健所携帯 浜田山病院連絡用(503)	荻窪保健センター (504)	高井戸保健センター (505)	高円寺保健センター (506)	上井草保健センター (508)
		和泉保健センター (509)						
21	荻窪保健センター	荻窪保健センター (504)	医療救護所携帯（荻窪保健センター）6台(510～515)					
22	高井戸保健センター	高井戸保健センター (505)	医療救護所携帯（高井戸保健センター）5台（516～520)					
23	高円寺保健センター	高円寺保健センター (506)	医療救護所（高円寺保健センター）3台（522～524)					
	杉並保健所 予備用携帯	杉並保健所携帯 透析医療機関連絡用 （521）	杉並保健所携帯（525）	杉並保健所携帯 河北総合病院連絡用 （526）	杉並保健所携帯 救世軍ブース記念病院連絡用 （527）	杉並保健所携帯 城西病院連絡用（528）	杉並保健所携帯 清川病院連絡用（529）	杉並保健所携帯 浴風会病院連絡用 （530）
		杉並保健所携帯 東京衛生ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｽﾄ病 院連絡用（531）	杉並保健所携帯 山中病院連絡用 （532）	杉並保健所携帯 杏林大学医学部付属杉並病 院　連絡用（533）	杉並保健所携帯 ﾆｭｰﾊｰﾄｰ・ﾜﾀﾅﾍﾞ国際病 院連絡用（534）			
5	**災対都市整備部**							
24	土木事務所	土木事務所(901)	土木担当携帯　12台　(902～913)					
25	公園事務所	南公園事務所 （917）	南公園事務所携帯 (918)	北公園事務所 (919)	北公園事務所携帯 （920）			
26	建築担当携帯	建築担当携帯（防災課保管）6台（951～956）						
6	**災対清掃部**	杉並清掃事務所 (981)	方南支所(982)	高円寺車庫係(983)				
		左記網掛けの無線は原則応答できません。また、本庁代替施設は、杉並区役所本庁舎が災害で使用不可能となった場合のみ使用します。						

※各設置場所に記載するカッコ内の番号は個別通信の呼び出し番号です。
※左の列に記載された番号はグループ通信の呼び出し番号です。

グループ番号	グループ名	グループ内訳						
1	全局							
7	防災関係機関							
27	警察	杉並警察署(1001)	荻窪警察署(1003)	高井戸警察署(1002)				
28	消防	杉並消防署(1004)	荻窪消防署(1005)					
29	鉄道	ＪＲ東日本 荻窪駅(1032)	東京メトロ 荻窪駅(1033)	京王電鉄 永福町駅(1034)	西武鉄道 井荻駅(1035)			
	帰宅困難対策用携帯	JR高円寺駅(701)	JR阿佐谷駅(702)	JR荻窪駅(710)	JR西荻窪駅(703)			
30	電気・ガス・電話等	東京電力パワーグリッド(1009)	東京ガス西部ガスライト(1010)	NTT東日本(1011)	日本郵政杉並郵便局(1006)	日本郵政荻窪郵便局(1007)	日本郵政杉並南郵便局(1008)	
31	病院	杉並区医師会(1012)	荻窪病院(1013)	浜田山病院(1014)	河北総合病院(1015)	救世軍ブース記念病院(1016)	城西病院(1017)	清川病院(1018)
		浴風会病院(1019)	東京衛生アドベンチスト病院(1020)	山中病院(1021)	寺田病院(1022)	杏林大学医学部付属杉並病院(1023)	ﾆｭｰﾊｰﾄｰ・ﾜﾀﾅﾍﾞ国際病院(1024)	杉並区歯科医師会(1025)
		杉並区薬剤師会(1026)	東京都柔道整復師会杉並支部(1027)	東京都獣医師会 杉並支部(1028)				
	その他	杉並土木災害 防止協力会(1029)	杉並建設業協会(1030)	東京都トラック協会 杉並支部(1031)	杉並区社会福祉協議会(1036)			
8	民間福祉救援所							
32	井草救援隊	井草救援隊本隊①(451)	井草救援隊本隊②(452)	杉並育成園すだちの里すぎなみ(804)	沓掛ホーム(806)	すぎなみ正吉苑(808)	リバービレッジ杉並(825)	ビーステップ井草(833)
33	西荻救援隊	西荻救援隊本隊①(251)	西荻救援隊本隊②(252)	介護老人保健施設シーダ・ウォーク(805)	上井草園(819)	サンフレンズ善福寺(820)	上井草グルップポエンテ(821)	あけぼの作業所(822)
34	荻窪救援隊	荻窪救援隊本隊①(151)	荻窪救援隊本隊②(152)	おぎくぼ紫苑(803)	ハートフル成田東(828)			
35	阿佐谷救援隊	阿佐谷救援隊本隊①(301)	阿佐谷救援隊本隊②(302)	さんじゅ阿佐谷(801)	阿佐谷福祉工房(827)	フェニックス杉並(831)	パンプーワァオ高円寺（837）	
36	高円寺救援隊	高円寺救援隊本隊①(351)	高円寺救援隊本隊②(352)	マイルドハート高円寺(802)	ブース記念老人保健施設グレイス(812)	ニチイホーム杉並堀ノ内(829)	プライムガーデンズ高円寺(830)	愛敬苑(832)
		和田堀ホーム（835）						
37	永福和泉救援隊	永福和泉救援隊本隊①(401)	永福和泉救援隊本隊②(402)	ウェルファー(809)	和泉サナホーム(810)	方南二丁目複合施設(811)	永福南社会福祉ガーデン（823）	都立中央ろう学校(851)
		永福学園(852)	新泉サナホーム(834)	あすなろ作業所（838）				
38	高井戸救援隊	高井戸救援隊本隊①(201)	高井戸救援隊本隊②(202)	浴風会本部(813)	浴風会　第二南陽園(814)	浴風会　第三南陽園(815)	浴風会　南陽園(816)	さんじゅ久我山(817)
		ひまわり作業所(818)	かえで園(824)	山河(826)	老健くぬぎ（836）	愛の家杉並上高井戸（839）	リーフぽけっと（840）	
39	輸送拠点	永福体育館(601)	上井草スポーツセンター(602)	井草森公園運動場(606)	大宮前体育館(604)	旧杉並中継所(605)	高円寺体育館(603)	
40	遺体安置所	荻窪体育館(611)	妙正寺体育館(612)	下高井戸区民集会所(613)				
41	帰宅困難情報ステーション	高円寺駅情報ステーション（720）	阿佐谷駅情報ステーション（721）	荻窪駅情報ステーション（722）	西荻窪駅情報ステーション（723）			
42	透析医療機関用	杉並保健所携帯 透析医療機関連絡用（521）	杏林大学医学部付属杉並病院（1037）	河北総合病院（1038）	阿佐谷すずき診療所（1039）	河北透析クリニック（1040）	高円寺すずきクリニック（1041）	寺田病院（1042）
		西荻窪透析内科クリニック（1043）	桃井診療所（1044）	久我山腎クリニック（1045）				
	都立公園	和田堀公園(621)						
	民間一時滞在施設	立正佼成会(704)	創価学会(705)	松本工業(706)	東京土建(707)	トヨタモビリティ東京高井戸桜上水(708)	ワールドメイト(709)	学校法人文化杉並学園（711）
		座・高円寺（712）	杉並学院中学・高等学校（713）	サンワコムシスエンジニアリング（714）	久遠キリスト教会（715）	コミュニティふらっと永福(716)	都立杉並高等学校（717）	都立豊多摩高等学校（718）
		都立農芸高等学校（719）	トヨタモビリティ東京レクサス浜田（724）	杉並公会堂(725)	ホテルルートイン阿佐谷(726)	日本基督教団 阿佐ヶ谷教会(727)	株式会社ソレイユ(728)	明誠高等学校 中野キャンパス(729)
		トヨタモビリティ東京LTG荻窪店(730)	トヨタモビリティ東京高井戸インター店(731)	トヨタモビリティ東京高井戸北陸橋店(732)	トヨタモビリティ東京井荻店(733)	あいプラングループ日本互助会（734）	西教寺（735）	タウンセブン（736）
	広域避難場所	広域避難場所携帯(井草救援隊)2台(1101～1102)		広域避難場所携帯(西荻救援隊)(1103)	広域避難場所携帯(荻窪救援隊)(1104)	広域避難場所携帯(阿佐谷救援隊)(1105)	広域避難場所携帯(高円寺救援隊)2台(1106～1107)	
		広域避難場所携帯(永福和泉救援隊)(1108)	広域避難場所携帯(高井戸救援隊)2台(1109～1110)					
	補助・代替施設	日本大学第二高校(1111)	中央大学杉並高校(1112)	日本大学鶴ケ丘高校(1113)	専修大学付属高校(1114)	明治大学和泉校舎(1115)	高千穂大学(1116)	都立荻窪高校(1117)
		東京立正高校(1118)	光塩女子学院(1119)	女子美術短大(1120)	佼成学園(1121)	都立西高校(1122)	都立杉並総合高校(1123)	國學院大學久我山高校(1124)
		都立杉並工業高校(1126)	都立中央ろう学校(851)	都立永福学園(852)	学校法人文化杉並学園（711）	杉並学院中学・高等学校（713）	都立杉並高等学校（717）	都立豊多摩高等学校（718）
		都立農芸高等学校（719）						
		左記網掛けの無線は原則応答できません。また、本庁代替施設は、杉並区役所本庁舎が災害で使用不可能となった場合のみ使用します。						

3　ＭＣＡ無線番号簿一覧

※原則、１対１の通信で使用すること。

0001	災対総務グループ
500	災害対策本部
５０１～５２１	防災課携帯局
0004	**救援隊本隊グループ**
100	荻窪救援隊本隊
150	高井戸救援隊本隊
200	西荻救援隊本隊
250	阿佐谷救援隊本隊
300	高円寺救援隊本隊
350	永福救援隊本隊
400	井草救援隊本隊
100	荻窪救援隊本隊
101	杉九小
102	天沼小
103	桃二小
104	天沼中
105	神明中
106	旧若杉小
151	荻窪小
152	高井戸小
153	高二小
154	高四小
155	松庵小
156	富士見丘小
157	高井戸東小
158	久我山小
159	宮前中
160	富士見丘中
161	高井戸中
162	西宮中
201	桃三小
202	桃四小
203	井荻小
204	三谷小
205	井草中
206	荻窪中
251	杉一小
252	杉二小
253	旧杉四小

254	杉七小
255	西田小
256	東田小
257	馬橋小
258	高円寺学園
259	杉森中
260	阿佐ヶ谷中
261	東田中
262	松溪中
301	杉三小
302	杉六小
303	ふらっとすぎはち
304	杉十小
305	大宮小
306	堀ノ内小
307	和田小
308	済美小
309	松ノ木小
310	高南中
311	松ノ木中
312	大宮中
313	和田中
351	高三小
352	浜田山小
353	旧新泉小
354	方南小
355	永福小
356	杉並和泉学園
358	向陽中
359	泉南中
360	杉並和泉学園
401	桃一小
402	桃五小
403	四宮小
404	沓掛小
405	八成小
406	東原中
407	中瀬中
408	井荻中

4　震災救援所１箇所あたりの備蓄品一覧

震災救援所1箇所あたりの備蓄品一覧（基準値）　　令和6年4月現在

No.		品名	基準値 数量	基準値 単位
A・救援所運営	1	震災救援所セット（初動４班セット）　※１ 詳細は裏面	1	組
	2	ボランティア腕章	200	個
	3	震災救援所用ベスト	50	着
	4	ヘルメット	2	個
	5	台車	1	台
	6	防水シート（ブルーシート）（1.5間×2間）（2間×3間）	各50	枚
	7	要配慮者用防水シート（オレンジシート）（2間×3間）	5	枚
	8	要配慮者用テント(W2m×D2m×H2m)	1	張
	9	ワンタッチ式テント(W1.2m×D1.2m×H1.8m)	2	張
	10	テント型プライベ-トル-ム（W1.8m×D1.8m×H2.2	3	張
	11	リヤカー	4	台
	12	テント(ジャバラタイプ)（3.6m×2.4m）	2	張
	13	簡易間仕切(1セット：4畳半×10部屋)	4	セット
	14	間仕切り（４部屋×１セット）	2	セット
	15	ストーブ一式（灯油仕様）	1	式
	16	災害用特設公衆電話（ＮＴＴ）	3	台
	17	戸別受信機	1	セット
	18	USB充電器（ACアダプタ、ケーブル付）	3	個
	19	アンプルボード	2	台
B・食品・飲料水関係	1	クラッカー（1箱70食入り）	3,500	食
	2	ライスクッキー（アレルギー対応食　1箱40食入り）	320	食
	3	アルファ米 個食用（アレルギー対応食 五目ご飯　1箱50食入り）	3,200	食
	4	おかゆ（アレルギー対応　ほたて貝柱　1箱30食入り）	210	食
	5	味噌汁（1箱200食入り）	1,400	食
	6	食料用保存水（1箱 2L 6本入り）	384	本
	7	ミネラルウォーター（1箱 2L 6本入り）	1,800	本
	8	粉乳（らくらくキューブ　アレルギー非対応）	192	食
	9	粉乳（アレルギー対応ミルク800ｇ）	1	缶
	10	粉乳用ほ乳びん	30	本
	11	液体ミルク(1缶200ｍｌ）　※２ 詳細は裏面参照	40	缶
	12	液体ミルク用ほ乳びん（使い捨て）	40	個
	13	わりばし	5,000	膳
	14	炊飯器具（大釜・カマド・バーナー）	2	セット
	15	カセットコンロ	20	台
	16	やかん	20	個
	17	ラップ	50	本
	18	金属バケツ	30	個
	19	給水袋（５Ｌ ５０個、６Ｌ ５０個）	100	個
	20	ポリコップ	4,000	個
	21	受水槽セット	1	式
	22	応急給水セット　（黄色パック）	1	式

No.		品名	基準値 数量	基準値 単位
C・工具・救助関係	1	スタンドパイプセット　（青色パック）	1	式
	2	救助工具セット　※３ 内訳は裏面参照	1	式
	3	ロープ（2巻1組）	2	巻
	4	はしご	1	台
	5	軍手	480	双
	6	防塵マスク	150	枚
	7	防塵メガネ	10	個
	8	担架	10	台
	9	万能担架	2	台
	10	レスキューキャリーマット	5	組
	11	おんぶ紐	5	本
	12	車いす(ノーパンクタイヤ)	2	台
	13	松葉杖	5	組
	14	応急救護セット	1	組
	15	聴覚障害者対応セット※４ 内訳は裏面参照	1	組
	16	特殊救急収納袋（遺体収納袋）・遺体防腐剤	各5	セット
	17	脚立（アルミ）	2	台
D・照明器具・電源関係	1	コードリール	3	組
	2	投光器（頭・三脚セット）	3	組
	3	懐中電灯（単三×2本）	50	個
	4	ＬＥＤ防水ヘッドライト（単三×2本）単三電池2本付き	20	個
	5	ランタン（単三×4本）	50	個
	6	ラジオ（単三×2本）単三電池2本付き	10	台
	7	乾電池（単三）	450	本
	8	バルーン投光機	1	台
	9	バルーン投光機用発電機（青色）	1	台
	10	小型発電機（緑色）	1	台
	11	発電機（ガスボンベ式）（白色）	2	台
	12	大型発電機（青or赤色）	1	台
E・生活必需品関係	1	靴袋	1,000	枚
	2	土のう袋（マンホールトイレ重り用）	50	枚
	3	毛布	800	枚
	4	不織布毛布	400	枚
	5	エアーマット	400	枚
	6	救急シート	100	枚
	7	使い捨てカイロ	1,920	個
	8	タオル	600	枚
	9	ウェットティッシュ	1000	個
	10	ポケットティッシュ	2,000	個
	11	箱ティッシュ（1箱50個入×10）	500	個

No.		品名	基準値 数量	基準値 単位
E・生活必需品関係	12	トイレットペーパー（1箱48個入×4）	192	巻
	13	紙おむつ（大人用Mパンツ180枚入/パンツL192枚入）	各1	袋
	14	紙おむつ（子供Ｓテープ82枚入）	1	袋
	15	紙おむつ（子供Mテープ128枚入/パンツ116枚入）	各1	袋
		紙おむつ（子供Ｌテープ108枚入/パンツ88枚入）	各1	袋
		生理用品（1,080枚入）	1	箱
		洗い桶	100	個
	16	石けん（1箱200個入）	200	個
	17	ハンドソープ（２５０ｍｌ）	25	本
	18	マンホールトイレ和式(組立式テント付)	10	台
	19	マンホールトイレ洋式	5	台
	20	ペール缶トイレセット(ワンタッチ式テント付)	3	セット
	21	簡易トイレ（プラダン組立式）	2	台
	22	洋式便器セット（収便袋１０枚、受けバッグ１	20	セット
	23	簡易トイレ（和式便器へセットし洋式にする）	5	台
	24	収便袋	3,300	枚
	25	ゴミ袋（45Ｌ/90Ｌ）	各500	枚
	26	中身が見えないビニール袋		
	27	蓋付バケツ（20Ｌ）	20	個
	28	トイレ清掃セット	1	式
	29	マスク（１,０００枚は真空包装）	2,000	枚
	30	女性用備蓄セット　※５　内訳は裏面参照	1	セット
F・燃料関係	1	ライター	20	本
	2	ガスボンベ(コンロ120・発電機30)	150	本
	2	ガソリン1缶缶詰（学校倉庫３０缶+災害備蓄倉庫１４	44	缶
	4	灯油缶詰（ストーブ用）（学校倉庫３０缶+災害備蓄倉庫３０	60	缶
	5	プロパンガス	1	本

○帰宅困難者対応拠点7校（杉一・杉四・杉十・桃一・桃二・桃三・阿佐谷中）にはクラッカー各700食を別枠として備蓄

○その他に接骨セット（健康推進課管轄）、　ペット用備蓄（生活衛生課管轄）あり

○B・3「アルファ米　個食用」、B・4「おかゆ」は令和4～7年度で順次入替

○太陽光発電設備未設置校にポータブル蓄電池を３台ずつ配備（R4年度からR6年度）

5　震災救援所セットの内訳

※1　震災救援所セット（初動4班セット）

避難者対応班セット（主な役割：避難者誘導・受付）

	品名	数量
1	誘導灯	3本
2	誘導チョッキ	3着
3	メガホン	10個
4	トランジスターメガホン（単三電池12本付）	2台
5	リーフレットファイル(マニュアル)	1冊
6	ノート（記録用）	3冊
7	パウチ①（トイレルール）	5部
8	パウチ②（初動対応アナウンス）	2部
9	避難者登録カード	100部

施設の安全点検班セット（主な役割：施設点検）

	品名	数量
1	建物点検用LEDライト（単一電池4本付き）	2台
2	立入禁止テープ	2巻
3	トラロープ　１００ｍ	1巻
4	トラロープ　　２０ｍ	5巻
5	簡易工具セット　★1 内訳は右記参照	1個
6	リーフレットファイル(マニュアル,安全点検チェックリスト)	1冊
7	ノート（記録用）	3冊

総括班セット（主な役割：情報集約・災対本部連絡）

	品名	数量
1	震災救援所垂れ幕	1枚
2	腕章	24枚
3	文具セット ★2 内訳は右記参照	1式
4	布粘着テープ	10巻
5	多言語表示シート　◎対応言語は下記参照	1冊
6	トランシーバー	3台
7	携帯電話充電器（手動式）	1台
8	携帯電話充電器（電池式）	5台
9	携帯電話充電器（ＵＳＢ式６個口）	2個
10	電源タップ	2個
11	リーフレットファイル(マニュアル)	1冊
12	ノート（記録用）	3冊
13	ホワイトボードシート	1個
14	ホワイトボードシート用ペン（黒・赤・青）	各3本
15	『痴漢は犯罪です！』ポスター（A3サイズ）	1部

◎中国語、韓国語、英語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、ロシア語、インドネシア語、ベトナム語、ミャンマー語、ネパール語

衛生班セット（主な役割：感染症対策）

	品名	数量
1	感染症対策セット　★3 内訳は右記参照	1式
2	リーフレットファイル(マニュアル,食中毒予防ハンドブック)	1冊
3	ノート（記録用）	3冊

★1 簡易工具セット内訳

	品名	数量
1	モンキーレンチ/150mm	1本
2	ネールハンマー	1本
3	万能ハサミ	1本
4	ウォーターポンププライヤー/235mm	1本
5	ラジオペンチ/150mm	1本
6	コンベックス/3m	1個
7	ドライバー/75,100,150mm,-6×125mm	4本
8	スタビードドライバー/38mm	1本
9	カッター	1本
10	六角棒レンチ/1.5,2,2.5,3,4,5,6mm	7本
11	精密ドライバー	3本

★2 文具セット内訳

	品名	数量
1	電卓	2台
2	マジック	20本
3	カッターナイフ	5本
4	セロテープ	2本
5	はさみ	2丁
6	鉛筆	2打
7	鉛筆削り	2個
8	災害備蓄倉庫鍵	1式

★3 感染症対策セット内訳 ※一部衛生班セット外にあり

	品名	数量
1	フェイスシールド	230個
2	ゴム手袋（M300双、L 200双）	500双
3	除菌消臭用漂白剤（1000ml）	2本
4	手指消毒剤（800ml）	18本
5	感染症対策除菌消臭剤（250ml）	4本
6	防護服セット	1式
7	医療用ガウン	250着
8	非接触式電子温度計保管場所A3パウチ	1枚
9	非接触式電子温度計（単三電池仕様）	2本
10	非接触式電子体温計（単四電池仕様）	1本
11	接触式電子体温計	5本
12	養生テープ	1個

※2 液体ミルクについて

・備蓄場所：区内5カ所の災害備蓄倉庫内冷蔵庫
（阿佐谷南・井草・高井戸・善福寺第二・和田第二）

・常温（25℃以下）保管必須
・上記５か所に持ち運び用クーラーボックスあり（各１個）
・各冷蔵庫に蓄電池を設置
　⇒停電後、約72時間電源を確保

※3 救助工具セット内訳

	品名	数量
1	スコップ（角）	5本
2	スコップ（剣）	5本
3	トビクチ	10本
4	カケヤ	10本
5	ツルハシ	10本
6	大型バール	10本
7	大型ハンマー	10本
8	カナテコ	10本
9	オノ	10本
10	折込のこぎり	10本
11	油圧ジャッキ（赤ケース）	1台

※4 聴覚障害者対応セット内訳

	品　名	数量
1	用紙（Ａ４）	500枚
2	ファイル（Ａ４）	2個
3	スケッチブック（Ａ３）	5冊
4	ボールペン黒（1.0mm）	10本
5	油性ペン黒	4本
6	ホワイトボード（A3無地）	4個
7	ホワイトボードマーカー（黒）	5本
8	軍手	3双
9	緑色バンダナ（聴覚障害者用）	5本
10	黄色ゼッケン（ボランティア用）	5着
11	クリップボード	4枚
12	ヘッドライト	2個
13	暗闇で光る手話手袋	2組

※5 女性用備蓄セット内訳

	品　名	数　量
1	防犯ブザー	900
2	メイク落とし	900
3	生理用品用ゴミ袋	300

6　応急救護セット

応急救護セット／内訳（単位mm）No.53

No	品　名	規　格	数量
1	携帯用浄水器	アーバンテック・スーパーデリオス	1
2	爪切り	本体実寸10×80	1
3	副木3本セット	大（縦335幅55）	2
		中（縦290幅45）	
		小（縦245幅37）	
4	伸縮包帯（M）	縦50幅500	4
5	伸縮包帯（L）	縦750幅380	4
6	救急三角巾	縦1050幅1050奥1500	10
7	消毒スプレー　100ml	㈱手指消毒液アルボナース	3
8	滅菌カットガーゼ（S）　6枚入り	縦85幅100（12折）	5
9	滅菌カットガーゼ（M）　5枚入り	縦120幅110（12折）	5
10	防水ワンタッチパット（S）6枚入り	白十字ＦＣ防水ワンタッチパット	2
11	防水ワンタッチパット（M）5枚入り	白十字ＦＣ防水ワンタッチパット	2
12	アルミ救急シート（保温・断熱効果）	縦2250幅1250	5
13	パック入り綿棒（紙軸耳かき付）	50本	2
14	毛抜きセット　2本セット	縦68幅5	1
15	救急ホータイ	縦90幅38	3
16	のこぎり刃ハサミ（医療用のこぎりハサミ）	全長190	2
17	洗浄綿　25包入り	縦113横100奥72	1
18	除菌ウェットティッシュ　80枚入り	縦180幅108奥108	1
19	人工呼吸用マスク	展開時（縦160幅140）	3
20	冷却用湿布剤　5枚入り	縦100横140	3
21	テーピングテープ	手首25幅25長さ1200	1
22	テーピングテープ	手首50幅38長さ1200	1
23	サージカルマスクゴムタイプ　50枚入り	縦95幅180	1
24	電子体温計　電池付・抗菌・防水・ケース付	シチズンＣＴ－422ＷＨ　又は、	1
		オムロンＭＣ－171W	
25	メモ帳	Ｂ7サイズ・無地タイプ	2
26	シャープペンシル	ノック式0.5芯	2
27	油性マジック	芯3	1
28	安全ピン　5本入り	長さ50程度	5
29	ビニール袋　5枚入り	30Ｌ程度	1
30	不織布テープ	幅12長さ9m	2
31	不織布テープ	幅25長さ9m	1
32	救急絆創膏　100枚入り	縦30幅88	1
33	介護用手袋　100枚入り	ポリエチレン製	1
34	ピンセット先曲	縦125	2
35	日赤監修小冊子	救急法基礎知識記載	1
36	アルミケース	525×350×200程度	1

7　ペット用防災物品一覧

品名	数量	用途等
タープテント	１組	
収納ボックス	１箱	テント以外の物品収納用
カラーシート（緑）	１枚	
ブルーシート	１枚	テント床面敷用
片手ハンマー	１個	ペグ打ち用
軍手	４双	避難スペース設営用
ボールペン	２本	受付用
油性マーカー	２本	受付用
布テープ	１巻	受付用
養生テープ	１巻	避難スペース設営用
結束バンド（大）	１袋	避難スペース設営用
結束バンド（小）	１袋	避難スペース設営用
ビニールひも	１巻	避難スペース設営用
はさみ	１個	避難スペース設営用
カッター	１個	避難スペース設営用
雑巾	５枚	清掃用
ごみ袋	１袋	清掃用
ビニールポーチ	１袋	事務用品等収納用
ペット避難場所表示板	２枚	避難スペース設営用
マイクロチップリーダー	１個	受付用
電池（単３）	１組	ＬＥＤランタン用
電池（単４）	１組	マイクロチップリーダー用
ＬＥＤランタン	１個	夜間用
震災救援所ペット対応てびき	５０部	

8　広域避難場所一覧

担当救援隊	名称	所在地
井草	井草森公園一帯	杉並区井草
井草	上井草スポーツセンター一帯	杉並区今川、上井草 練馬区下石神井
西荻	善福寺公園・東京女子大学一帯	杉並区善福寺
西荻	井草八幡一帯	杉並区善福寺
西荻	桃井原っぱ公園一帯	杉並区桃井
荻窪	シャレール荻窪一帯	杉並区荻窪
阿佐谷・永福和泉	善福寺川緑地・和田堀公園（西地区）一帯	杉並区成田西、 成田東、松ノ木、大宮
永福和泉	下高井戸おおぞら公園（一時避難地）	杉並区下高井戸
阿佐谷	馬橋公園（一時避難地）	杉並区高円寺北
高円寺	和田堀公園（東地区）一帯	杉並区大宮、堀ノ内
高円寺	蚕糸の森公園一帯	杉並区和田
高円寺	コーシャハイム中野弥生町・ 立正佼成会大聖堂一帯	中野区弥生町 杉並区和田
高円寺	セシオン杉並・妙法寺一帯	杉並区梅里、堀ノ内
高円寺	中野区役所一帯	中野区中野 杉並区高円寺北
高井戸	柏の宮公園一帯	杉並区高井戸東、浜田山
高井戸	高井戸公園一帯	杉並区久我山
高井戸	高井戸駅一帯	杉並区高井戸西、高井戸東
高井戸	日本郵政・高井戸東小学校一帯	杉並区高井戸東
高井戸	塚山公園（一時避難地）	杉並区下高井戸
永福和泉	明大和泉校舎一帯	杉並区永福
高井戸	芦花公園・明大八幡山グランド一帯	世田谷区粕谷、 八幡山、船橋
井草	公社鷺宮西住宅一帯	中野区白鷺
阿佐谷	白鷺一丁目地区	中野区白鷺、若宮

（令和６年度現在）

９　太陽光設置校一覧

工事 年度	学校名	データ測定 ＰＣの設置場所	太陽光リモコンの 設置場所	環境課が設置 した設備	太陽光 発電容量	蓄電池 容量
27 年度	杉並第十小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	東田小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	永福小	職員室	南側昇降口付近階段下倉庫入口脇	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	松ノ木中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	沓掛小	職員室	第一音楽準備室脇倉庫	太陽光＋蓄電池	5.4kW	4.22kWh
27 年度	高井戸第四小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	堀之内小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	宮前中	職員室	主事室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	松庵小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	馬橋小	職員室	東側昇降口付近倉庫	太陽光＋蓄電池	5.4kW	4.22kWh
27 年度	東原中	職員室	東側昇降口付近階段下倉庫	太陽光＋蓄電池	5.4kW	4.22kWh
27 年度	四宮小	職員室	主事室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5kWh
27 年度	和泉学園	職員室	リモコンなし（蓄電池と一体型となっている）	蓄電池 ※太陽光は教育	10.14kW	5kWh
28 年度	井荻中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	桃井第四小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	和田中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	泉南中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	杉並第三小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	西田小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	杉並第九小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh

工事年度	学校名	データ測定ＰＣの設置場所	太陽光リモコンの設置場所	環境課が設置した設備	太陽光発電容量	蓄電池容量
28 年度	三谷小	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	高南中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	杉森中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	東田中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	向陽中	職員室	職員室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	旧新泉小（専大付属高校）	防災倉庫	防災倉庫	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
28 年度	旧若杉小（保育室若杉）	事務室	事務室	太陽光＋蓄電池	5.04kW	5.6kWh
29 年度	荻窪小	職員室	職員室にあるデータ測定 PC 横の盤の脇	蓄電池 ※太陽光は教育	10.6kW	12kWh
29 年度	高井戸小	図書準備室	職員･PTA･来客用出入口付近の階段脇にある蓄電地横の盤内	蓄電池 ※太陽光は教育	9.2kW	12kWh
29 年度	高井戸第二小	職員室	電気室にある蓄電池横の盤内	蓄電池 ※太陽光は教育	11.61kW	12kWh
29 年度	方南小	事務室	パソコンコーナー付近の EPS にある蓄電池直近の壁面	蓄電池 ※太陽光は教育	9.8kW	12kWh
29 年度	天沼小	職員室	電気室にある蓄電池横の盤内	蓄電池 ※太陽光は教育	11.0kW	12kWh
29 年度	松溪中	職員会議室	職員会議室	蓄電池 ※太陽光は教育	10.8kW	12kWh
29 年度	井草中	職員室	エレベーター横の EPS にある蓄電池近くの盤内	蓄電池 ※太陽光は教育	10.0kW	12kWh
30 年度	桃井第二小	職員室	1 階主事室の総合盤面	太陽光＋蓄電池を教育が設置	10.5kW	5.6kWh
元年度	高円寺学園	職員室	2 階職員室の総合盤面	太陽光＋蓄電池を教育が設置	11.7kW	11.2kWh

５年度	富士見丘小	職員室	1階職員室の総合盤面	太陽光＋蓄電池を教育が設置	10.62kW	11.2kWh
５年度	杉並第二小	職員室	リモコンなし ※4階EPSに蓄電池あり	太陽光＋蓄電池を教育が設置	10.36kW	11.0kWh
５年度	旧杉四小	エントランス	リモコンなし ※１階北西側倉庫に蓄電池あり	太陽光＋蓄電池	20.09kW	12.4kWh

様式

１　安全点検チェックリスト【体育館】

実施日時：　　月　　日　　時　　分

１．建物外観の目視

一見して危険と判断できるか

1	建物全体又は一部の崩壊・落階	なし	あり
2	基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ	なし	あり
3	建物全体又は一部の著しい傾斜	なし	あり

ひとつでも「あり」に該当する場合は危険なので体育館には入らない。
点検を終了し、救援隊本隊（災害対策本部）に報告します。

２．建物外周の点検

建物外周（全周）からの点検

1	隣接建築物が傾き、体育館に倒れ込む危険があるか	なし	あり
2	建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、墳砂・液状化が発生しているか	なし	あり
3	建物が沈下しているか、又は建物周囲の地面が沈下しているか	なし	あり
4	建物が傾斜しているか	なし	あり
5	外部の柱や壁に幅２ミリ以上のクラック（亀裂）が多数発生しているか	なし	あり

ひとつでも「あり」に該当する場合は危険なので体育館には入らない。
点検を終了し、救援隊本隊（災害対策本部）に報告します。

３．建物内部の点検

体育館内に入る時は、外壁タイル・モルタル等の落下に十分に注意してください。

1	床がひどく歪んだり、破損しているか	なし	あり
2	天井や鉄骨のはりが歪んだり、破損しているか	なし	あり
3	コンクリート壁、柱、はりに大きなひび割れ（幅２㎜以上）が多く見られるか	なし	あり
4	左右上部の鉄骨筋かいに切断や曲がりがないか	なし	あり
5	照明器具、天井の仕上げ材などの落下の危険	なし	あり

ひとつでも「あり」に該当する場合は使用不可。
点検を終了し、救援隊本隊（災害対策本部）に報告します。

※「体育館の安全確認ポイント」を参照してください。

※校舎、体育館一体型の施設（校舎の上に体育館があるなど）については、下層の階（校舎）から安全点検を実施します。

２　安全点検チェックリスト【校舎】

実施日時：　　月　　日　　時　　分

１．建物外観の目視

一見して危険と判断できるか

1	建物全体又は一部の崩壊・落階	なし	あり
2	基礎の著しい破壊、上部構造との著しいずれ	なし	あり
3	建物全体又は一部の著しい傾斜	なし	あり

ひとつでも「あり」に該当する場合は危険なので校舎には入らない。
点検を終了し、救援隊本隊（災害対策本部）に報告します。

２．建物外周の点検

建物外周（全周）からの点検

1	隣接建築物が傾き、学校舎に倒れ込む危険があるか	なし	あり
2	建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、墳砂・液状化が発生しているか	なし	あり
3	建物が沈下しているか、又は建物周囲の地面が沈下しているか	なし	あり
4	建物が傾斜しているか	なし	あり
5	外部の柱や壁に幅２ミリ以上のクラック（亀裂）が多数発生しているか	なし	あり

ひとつでも「あり」に該当する場合は危険なので校舎には入らない。
点検を終了し、救援隊本隊（災害対策本部）に報告します。

３．建物内部の点検

校舎内に入る時は、外壁タイル・モルタル等の落下に十分に注意してください。

1	床がひどく歪んだり、破損しているか	なし	あり
2	天井や鉄骨のはりが歪んだり、破損しているか	なし	あり
3	コンクリート壁、柱、はりに大きなひび割れ（幅２㎜以上）が多く見られるか	なし	あり

ひとつでも「あり」に該当する場合は使用不可。
点検を終了し、救援隊本隊（災害対策本部）に報告します。

※「校舎の安全確認ポイント」を参照してください。

４．各部屋等の使用判定

下表の点検ポイントに注意し、使用判定をします。

点検するポイント	確認事項
窓枠の破損	亀裂、ゆがみ、剥落があるか
窓ガラスの破損	破損、飛散していないか
出入口のドア	開閉に問題があるか
電気器具	蛍光灯の破損などがあるか
水道	水漏れがあるか
什器・備品	転倒などしていないか
工作機械・薬品等	危険物の散乱があるか
落下物の有無	照明器具、天井の仕上げ材などの落下の危険がないか

使用判定リスト

発災時は、次ページ作成例の様に点検を行います。損傷の状況を記入する際に、その場所の使用方法の案等について特記事項に記載していきます。

発災時に備えて、点検を行う部屋等の「位置」「名称」を事前に記入しておきましょう。

使用にあたっての判定

A：「使用可能」

B：「片付け等の措置に時間がかかるが、十分使用可能」

C：「大きな損傷がある等の理由で立入禁止にする。」

位　置	名　称	損傷の状況	特記事項	使用判定

（作成例）

使用判定リスト

使用にあたっての判定　A：「使用可能」
B：「片付け等の措置に時間がかかるが、十分使用可能」
C：「大きな損傷がある等の理由で立入禁止にする。」

位　置	名　称	損傷の状況	特記事項	使用判定
１階	職員室	ロッカーの転倒あり	立入禁止（個人情報が集まっているため）	B
	会議室Ａ	一部窓ガラスの割れあり	震災救援所本部	B
	会議室Ｂ	ロッカーの転倒あり	高齢者専用居住スペース	B
	理科室		立入禁止（危険物があるため）	A
	教室１－Ａ	天井が損傷を受けて落下している。更なる落下が心配	立入禁止（判定Cにより）	C
	教室１－Ｂ		高齢者専用居住スペース	A
	トイレ	給排水正常		A
	廊　下	一部窓ガラスの割れあり		B
２階	保健室		応急手当室	B
	放送室		立入禁止（危険物があるため）	B
	教室２－Ａ		外国人専用スペース	A
	教室２－Ｂ	一部窓ガラスの割れあり		B
	教室３－Ａ			A
	教室３－Ｂ		乳幼児と家族専用居住スペース	A
	更衣室		女性専用更衣室	A

3　情報発信・受信用紙

●●学校震災救援所　第　　号（通し番号）

日　時	年　　月　　日（　）午前・午後　　時　　分	担当	
方　法	無線・電話・FAX・口頭・手渡　・（　　）		
□発信先 □受信先	□ 救援隊本隊　□ 震災救援所（　　） □ その他（　　）		
内　容			
処　理	時　　分　／　無線・電話・FAX・口頭・手渡・（　　）		

4　避難者登録カード

太枠の中を記入してください。
※救援物資の配布などに使用しますので、出来るだけすべての項目に回答してください。）

登録No.　　～

在宅避難の方（救援所ではなく、自宅など救援所以外で生活をし、食糧などの支援が必要な方）は、右記に〇をしてください。	

①	代　表　者							住　所 電　話		
②	入所日時	月　　日　　時　　分								（　　）
	避難者	氏　　名	年齢（1歳未満は月齢）	性別	たすけあいネットワークの登録有無	退所日	救援所での食糧等の配布	③	所 属 自治会 町内会名等	
					有・無	／	必要 ・ 不要		親族等 連絡先	住　所 氏　名 電　話　（　　）
					有・無	／	必要 ・ 不要		ペットの 同行避難	犬 ・ 猫 ・ その他（　　） 名前（　　） 特徴（　　）
					有・無	／	必要 ・ 不要		個人情報 の 取り扱い	ご親族等に安否をお知らせするため、氏名・年齢・性別・入所日・退所日をマスコミに公表したり、他からの問い合わせに対し回答する予定ですが、希望しない場合は、〇で囲んでください。 希望しない
					有・無	／	必要 ・ 不要			
					有・無	／	必要 ・ 不要			
					有・無	／	必要 ・ 不要			
④	特記事項	＊ご家族に、病気や障害など特別の配慮を必要とする人等、注意点があったらお書きください。 （例　杉並　一郎　　耳が聞こえません。情報は、文字で知らせてください。手話ができる方がいると助かります。） ＊ 資格など、協力できることがあれば、氏名と内容を記載してください。 （例　　杉並　二郎　　介護ヘルパーの資格があります。）								

備考 （救援所運営者のメモ欄）	（避難者が退所した際の退所先など　※本人の同意がある場合）

キ　リ　ト　リ

（避難者本人の控え）

避難者登録カード（控）

登　録　No.	～

登　録　人　数	

代　表　者	

※裏面の注意事項を確認してください。

※避難者登録カードの裏面

（注意事項）

- ○ 震災救援所は共同生活の場です。常に協力し合い、皆が生活しやすい場所にしましょう。
- ○ 身体の調子がわるい時は、すぐに伝えましょう。
- ○ 生活上の悩みや意見は、小さなことでも震災救援所運営連絡会委員に相談してください。
- ○ 災害時要配慮者（高齢者、障害者、乳幼児、妊婦など）に配慮しましょう。
- ○ 在宅避難者の食糧の配布も、原則、震災救援所で行います。配布の時間帯については、こまめに震災救援所へ来て確認していただきますよう、お願いします。
- ○ 震災救援所から退所する場合は、必ず震災救援所運営連絡会委員に知らせてください。

  ※この登録カード（控）を無くさないように持っていてください。

5　〇〇震災救援所日誌

年　　月　　日（　　）天気　　気温　　℃　　記入者

今日は発災から　　日　　この用紙は　　枚のうち　　枚目

現在の避難者数　　名（運営管理本部員等含む）					運営管理本部員数　　名
内　訳	男　　名	女　　名	～6月児　　名	7～11月児　　名	65歳以上　　名

ライフライン被害状況			
電　気	通常　・　停電　・　復旧	ガ　ス	通常　・　停止　・　復旧
水　道	通常　・　断水　・　復旧	電　話	通常　・　不通　・　復旧

運営日誌

内容（いつ・だれが・どこで・なにを・どのように）	備考
〇時〇分　連絡会委員〇〇、〇〇…にて、震災救援所の施設の安全点検実施	

運営管理本部会議議事		
議　題	内容（いつ・だれが・どこで・なにを・どのように）	対　応
要援護者用のトイレについて（救護支援部Ａから）	視聴覚室に滞在しているＦさんが「足が痛くてトイレまでが遠くて辛い」と意見があった。	１Ｆ校舎内のトイレに近い１年１組教室へ移動を検討する。（救護支援部と施設管理部で協議）

６　意見用紙

みなさまの声をお聞かせください。

〇〇震災救援所について、ご希望や改善してほしいことなどの声をお聞かせください。みなさまと一緒になって、より良い避難生活となるよう努めてまいります。

・差し支えなければ、お名前をご記入ください。
・ご意見の内容によって、直接お話などをいたします。
・ご意見につきましては、名前を伏せた状態で震災救援所内に掲示させていただく場合もあります。

名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

7　役員名簿

○○年度　○○震災救援所運営連絡会　役員名簿

令和　年　月　日

役　　職	氏　　名	団　体　等	部	ＴＥＬ	備考
会長					
副会長					

所長		杉並区役所 ○○部○○課			

8　体調不良者用記録用紙

年月日	時間	場所	受入人数	備考
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			
年　　月　　日	時　　分			

９　一般ボランティア受付登録カード

<table>
<tr><td>受付年月日</td><td>年　　月　　日（　　）</td><td colspan="2">受付№.
（事務局で記入）</td></tr>
<tr><td>ふりがな</td><td></td><td colspan="2" rowspan="2">性　別　　男　・　女</td></tr>
<tr><td rowspan="2">氏　　名</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">年　齢　　歳</td></tr>
<tr><td>住　　所</td><td></td><td colspan="2">電　話</td></tr>
<tr><td>学校・勤務先</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>活動可能期間</td><td colspan="3">年　　月　　日（　　）から　　年　　月　　日（　　）まで</td></tr>
<tr><td>ボランティア保険の加入</td><td colspan="3">□　加入済み ⇒保険の種類をご記入ください。

□　未加入（申し込みを行います。加入費用は、区で負担します。）</td></tr>
<tr><td>特技・資格
※特技や資格のある方はご記入ください。</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事務局
記入欄</td><td>ボランティア従事先

庶務・情報部　　物資等配給部　　救護・支援部　　施設管理部　　衛生班

受付者：</td></tr>
</table>

１０　ボランティア保険申込者一覧

月　　日分（　　枚中　　枚目）

震災救援所

No.	ふりがな 名　前	住所	電話番号

１１　外部支援者受付名簿

No	氏名	性別	年齢	活動内容	受入日	終了日	備考

１２　食料・物資受払簿

ページ

食　料　・　物　資　受　払　簿

物資の種類	生活用品　・　衣類　・　医療品　・　食料品　・その他（　　）

品目名	月日・時間	受け入れ		払い出し		在庫数量
		受け入れ先	数量	払い出し先	数量	
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					
	／　　：					

No.

配布食品チェック表

★異常がないか確認してから配付してください。
★すぐに食べ、残ったら廃棄するように周知してください。

震災救援所名　：

月　日	受入れた時間	配付した時間	食品名	個数	賞味期限	製造元	異常がないか確認			確認者氏名
							におい	外観	容器の破れ	
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								
／	：	：								

１４　杉並区災害時透析支援申込書

杉並区災害時透析支援申込書

【震災救援所提出用】

申込日　　年　　月　　日

ふりがな		性別	生年月日（年齢）	年　月　日（　歳）
氏名		男・女		
住所				
電話番号	[携帯]　－　－	[自宅]　－　－		
通院中の透析医療機関名				
最終透析日	月・火・水・木・金・土・日 最後に透析を受けた曜日に〇をつけてください。			
移動方法 ※該当する箇所に✔をつけてください。	□ 独歩 □ 車椅子 □ ストレッチャー（寝台）	地域のたすけあいネットワーク（地域の手）の登録	有・無	
介護者の有無	有・無			
避難場所	当てはまるものに〇をつけてください。 震災救援所・自宅・その他（住所：　）			

申請した震災救援所名 〇をつけ、右記の集合場所を確認してください。	集合場所 ※申請した場所とは異なります。	集合日時等
桃井第五小・四宮小・沓掛小・八成小 東原中・中瀬中・井荻中	井草地域区民センター （下井草５－７－２２）	※集合日時等の決定後、区からお知らせします。 忘れないように、下記へ記入してください。 【日にち】 月　日（　） 【時間】 午前・午後　時　分 【搬送先】 病院 この申請書を持参し、指定された時間までに集合してください（時間厳守）。
桃井第一小・桃井第三小・桃井第四小・ 井荻小・三谷小・井草中・荻窪中	西荻地域区民センター （桃井４－３－２）	
桃井第二小・西田小・東田小・東田中・宮前中 荻窪小・高井戸第四小・杉並第二小 松渓中・神明中	荻窪地域区民センター （荻窪２－３４－２０）	
杉並第一小・杉並第七小・杉並第九小・馬橋小 天沼小・保育室若杉(旧若杉小)・杉並第六小 天沼中・杉森中・阿佐ヶ谷中	阿佐谷地域区民センター （阿佐谷北１－１－１）	
旧杉並第四小・杉並第三小・高円寺学園 旧杉並第八小・杉並第十小・堀之内小・和田小 松ノ木小・高南中・松ノ木中・和田中	高円寺地域区民センター （梅里１－２２－３２）	
高井戸小・高井戸第二小・松庵小・富士見丘小 高井戸東小・久我山小・浜田山小・富士見丘中 高井戸中・西宮中	高井戸地域区民センター （高井戸東３－７－５）	
高井戸第三小・大宮中・旧新泉小・方南小 永福小・向陽中・泉南中・大宮小 済美小・杉並和泉学園	永福和泉地域区民センター （和泉３－８－１８）	

【処理確認欄（区用）】	
入力	調整結果伝達

杉並区災害時透析支援申込書

【申請者控】

申込日　　年　　月　　日

ふりがな		性別	生年月日 （年齢）	年　月　日 （　　歳）
氏名		男・女		
住所				
電話番号	[携帯]　－　－		[自宅]　－　－	
通院中の透析医療機関名				
最終透析日	月・火・水・木・金・土・日 最後に透析を受けた曜日に〇をつけてください。			
移動方法 ※該当する箇所に✔をつけてください。	□ 独歩 □ 車椅子 □ ストレッチャー（寝台）	地域のたすけあいネットワーク（地域の手）の登録	有・無	
介護者の有無	有・無			
避難場所	当てはまるものに〇をつけてください。 震災救援所・自宅・その他（住所：　　）			

申請した震災救援所名 〇をつけ、右記の集合場所を確認してください。	集合場所 ※申請した場所とは異なります。	集合日時等
桃井第五小・四宮小・沓掛小・八成小 東原中・中瀬中・井荻中	井草地域区民センター （下井草５－７－２２）	※集合日時等の決定後、区からお知らせします。忘れないように、下記へ記入してください。 【日にち】 月　日（　） 【時間】 午前・午後　時　分 【搬送先】 病院 この申請書を持参し、指定された時間までに集合してください（時間厳守）。
桃井第一小・桃井第三小・桃井第四小 井荻小・三谷小・井草中・荻窪中	西荻地域区民センター （桃井４－３－２）	
桃井第二小・西田小・東田小・東田中・宮前中 荻窪小・高井戸第四小・杉並第二小 松渓中・神明中	荻窪地域区民センター （荻窪２－３４－２０）	
杉並第一小・杉並第七小・杉並第九小・馬橋小 天沼小・保育室若杉(旧若杉小)・杉並第六小 天沼中・杉森中・阿佐ヶ谷中	阿佐谷地域区民センター （阿佐谷北１－１－１）	
旧杉並第四小・杉並第三小・高円寺学園 旧杉並第八小・杉並第十小・堀之内小・和田小 松ノ木小・高南中・松ノ木中・和田中	高円寺地域区民センター （梅里１－２２－３２）	
高井戸小・高井戸第二小・松庵小・富士見丘小 高井戸東小・久我山小・浜田山小・富士見丘中 高井戸中・西宮中	高井戸地域区民センター （高井戸東３－７－５）	
高井戸第三小・大宮中・旧新泉小・方南小 永福小・向陽中・泉南中・大宮小 済美小・杉並和泉学園	永福和泉地域区民センター （和泉３－８－１８）	

R5.6 月版

その他

1　体育館の安全確認ポイント

1．体育館共通タイプ

昭和30～40年代に建設された体育館は、概ね共通タイプとなっています。（下図参照）

主な点検箇所と注意事項

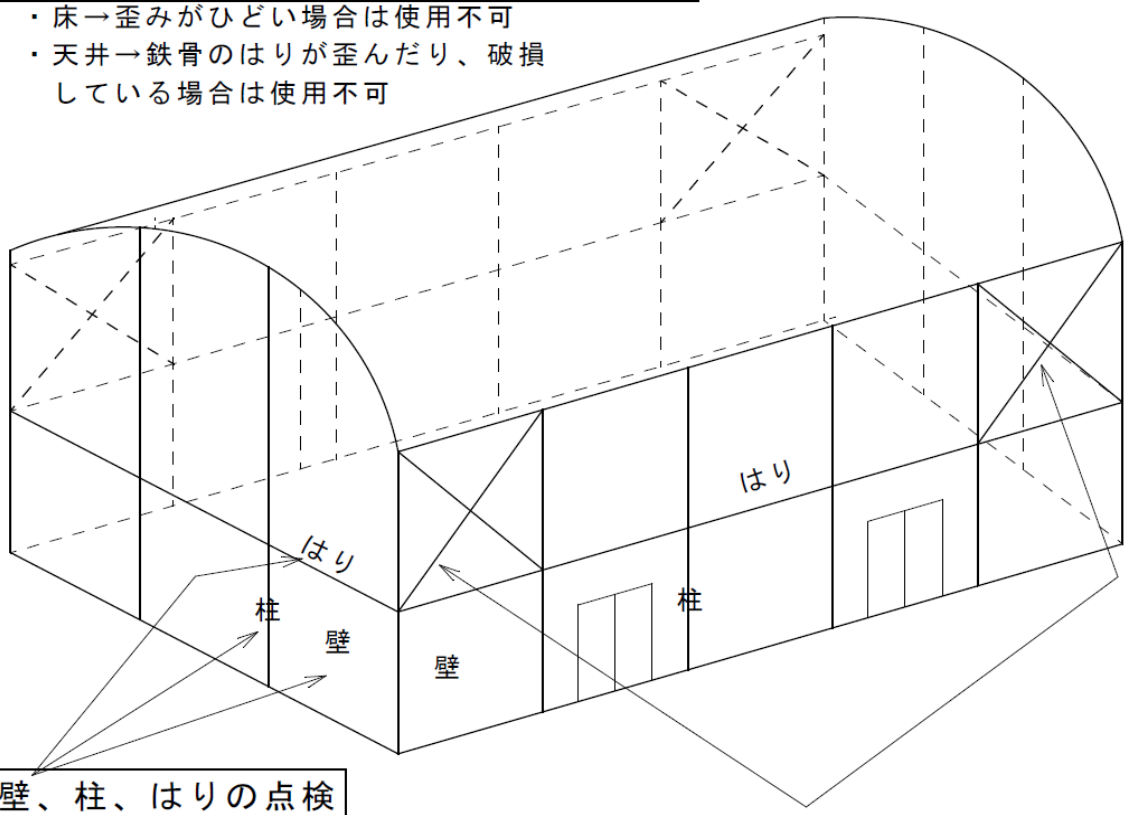
①まず外観全体を見て、傾いたり、沈下していないかを確認

・一見して危険なものや、傾きなどが確認できる場合は使用不可

②内部の床、天井を点検、歪みなどを確認

・床→歪みがひどい場合は使用不可

・天井→鉄骨のはりが歪んだり、破損している場合は使用不可



③ｺﾝｸﾘｰﾄ壁、柱、はりの点検

・大きなひび割れ（2mm以上）が多数見られる場合は使用不可

④左右２対（４ヵ所）の筋かいを点検

・切断や曲がりがないか（通路に登って点検することが望ましい）切断等があった場合は使用不可

⑤その他、落下物等の点検

・窓ガラスの割れ（可能な限り撤去し、ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟ等で固める）

・照明器具、天井仕上げ材、バスケットゴール等の落下

※他の構造部材に被害が無ければ使用可能

1－2．体育館・校舎一体型タイプ

体育館・校舎一体型の場合は、第一に下階部分の点検に実施し、下階部分に被害があった場合は、その時点で使用不可とする。

下階部分が被害がないと判断した時は、上階の点検を行う。いずれで被害があると判断した時は、建物全体使用不可とする。

２．個別タイプ

主として昭和50年代以降のものは、各々個別の設計がされており、屋根にプールが乗ったものなどがあります。ここでは代表的な鉄筋コンクリート造をとりあげます。

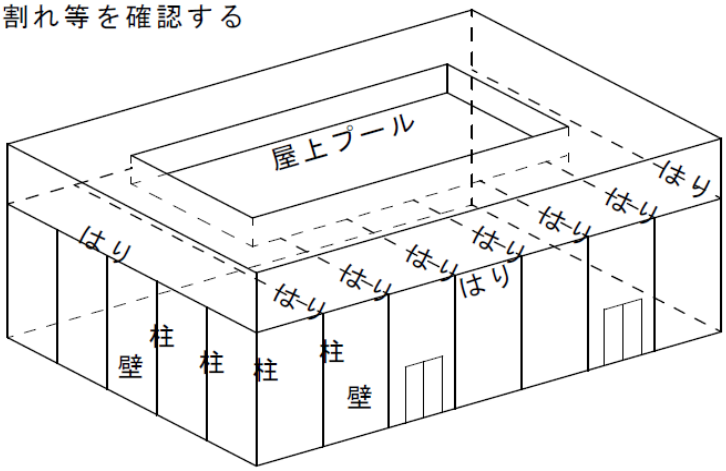
主な点検箇所と注意事項

①まず外観全体を見て、傾いたり、沈下していないかを確認

・一見して危険なものや、傾きなどが確認できる場合は使用不可

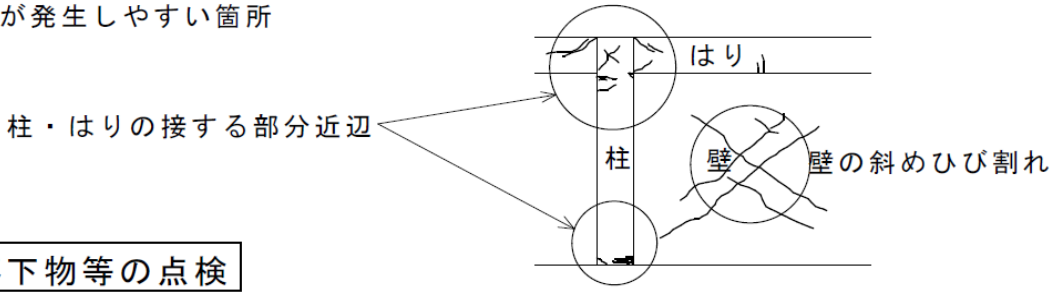
②内部の床、天井を点検、歪みなどを確認

・床→歪みがひどい場合は使用不可
・天井→コンクリートのはりが見える場合は
③のひび割れ等を確認する



③コンクリート壁、柱、はりの点検

・大きなひび割れ（2mm以上）が多数見られる場合は使用不可
※ひび割れが発生しやすい箇所



④その他、落下物等の点検

・窓ガラスの割れ（可能な限り撤去し、ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟ等で固める）
・照明器具、天井仕上げ材、バスケットゴール等の落下、水漏れの有無
※他の構造部材に被害が無ければ使用可能

２－２．体育館・校舎一体型タイプ

体育館・校舎一体型の場合は、第一に下階部分の点検に実施し、下階部分に被害があった場合は、その時点で使用不可とする。

下階部分が被害がないと判断した時は、上階の点検を行う。いずれで被害があると判断した時は、建物全体使用不可とする。

2　校舎の安全確認ポイント

主な点検箇所と注意事項

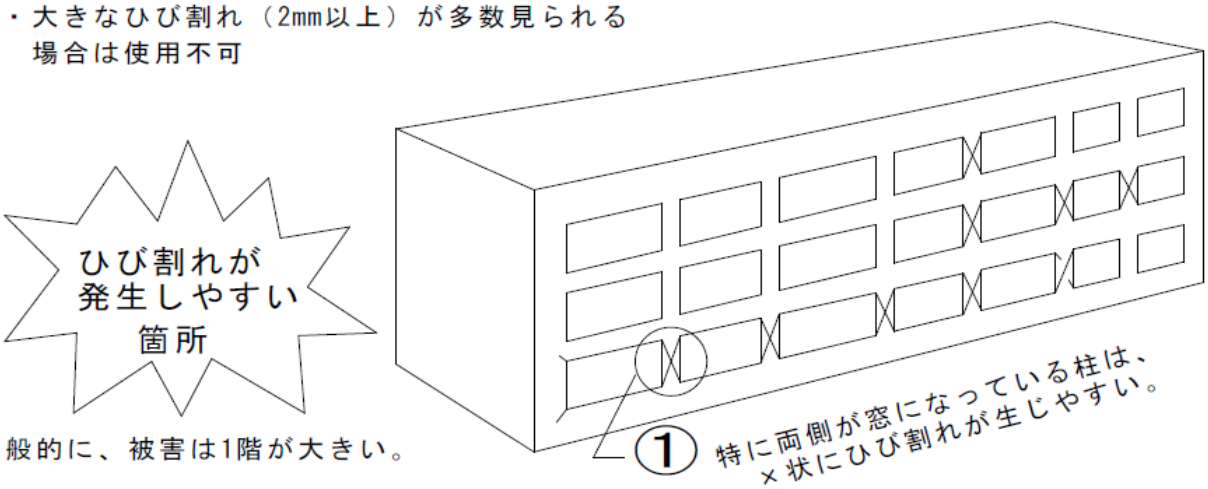
昭和30～40年代に建設された校舎は、概ね共通タイプとなっています。（下図参照）
また、共通タイプでないものについても点検箇所は同様ですから、以下を参考にして下さい。

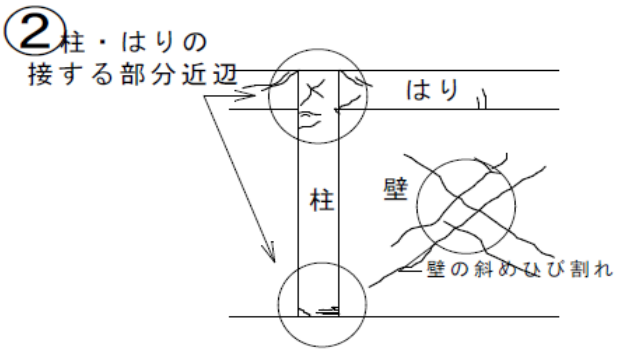
①まず外観全体を見て、傾いたり、沈下していないかを確認

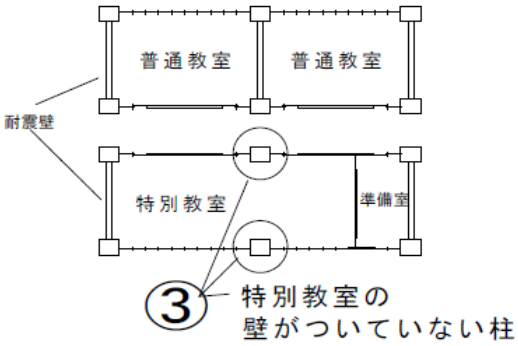
・一見して危険なものや、傾きなどが確認できる場合は使用不可

②柱、はり、コンクリート壁のひび割れ等の確認

・柱、はりなどの、コンクリートがはがれているものは使用不可
・大きなひび割れ（2mm以上）が多数見られる場合は使用不可







③落下物等の点検

・窓ガラスの割れ（可能な限り撤去し、ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟ等で固める）
・照明器具、天井仕上げ材等の落下
※他の構造部材に被害が無ければ使用可能です。

④ガス栓を閉める

・大規模地震の場合は東京ガスが幹線を閉めますが、念のためガスメーター横のガス栓を可能な限り閉めて下さい。

3　校務 PC 操作マニュアル

1．校務パソコンの起動

校務パソコン使用救援所(旧杉四小、 旧若杉小　以外)のログイン方法

①
「災害情報PC」というテプラの貼ってあるパソコン(校務パソコン)を起動させます。
※校務PCの入替があった場合、シールが貼っていない場合があります。

上記画面になったら「F10」キーを押してください。
ユーザー名とパスワードが入力できます。

ユーザー名　:suginami
パスワード　:次のいずれか 「saigai00」「saigai01」
※各震災救援所の校務パソコンの場所は「防災課キャビネット」で確認できます。
旧杉八小:高円寺学園の校務PC
旧新泉小:杉並和泉学園の校務PC

switchPC利用救援所(旧杉四小、 旧若杉小　)のログイン方法

①
「災害情報PC」というテプラの貼ってあるパソコンを起動させます。
※switchPCの入替があった場合、シールが貼っていない場合があります。

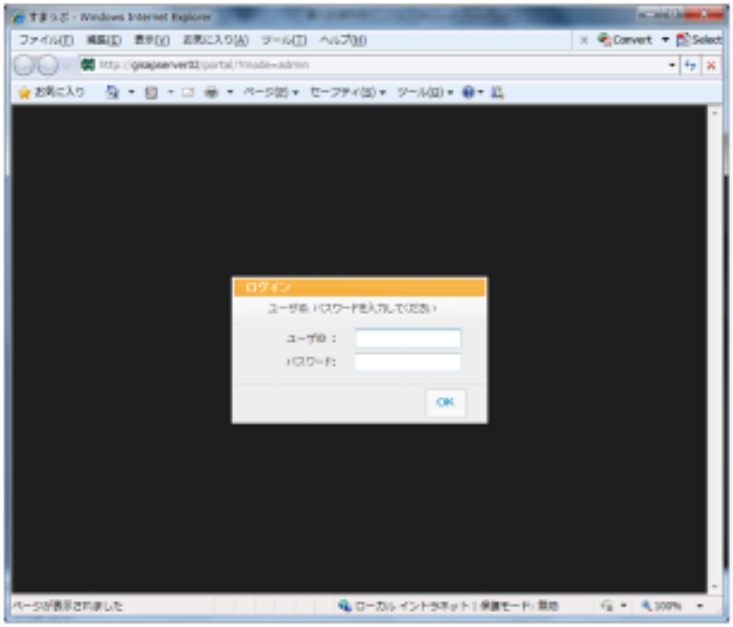
通常のswitchPCへのログイン方法と同様の方法でログインします。
※個人のID、パスワードでログインしてください。

すぎなみまっぷへのショートカットをがないので、下記の手順で、ショートカットを作成します。
※統合内部システムからすぎなみまっぷに入る方法では、災害情報システムの機能を利用できません。
①デスクトップ上で右クリック→新規作成→ショートカットをクリック。
②以下のURLを入力
http://172.48.4.189/portal/?mode=admin

保育室若杉:保育室事務室のPC
旧杉四小:隣接する高円寺北子供園のPC

２．災害情報システムの起動

①
校務パソコンのデスクトップにある「ショートカットアイコン」をクリックし、「ログインID」と「パスワード」を入力します。



ログインID ： suginami
パスワード ： saigai

②
庁内GIS（すぎなみまっぷ）のポータル画面が現れます。
災害情報システムは庁内GIS（すぎなみまっぷ）を使った仕組みです。

③
災害対策本部が設置され、防災課が設定を行うとすぎなみまっぷのポータル画面の

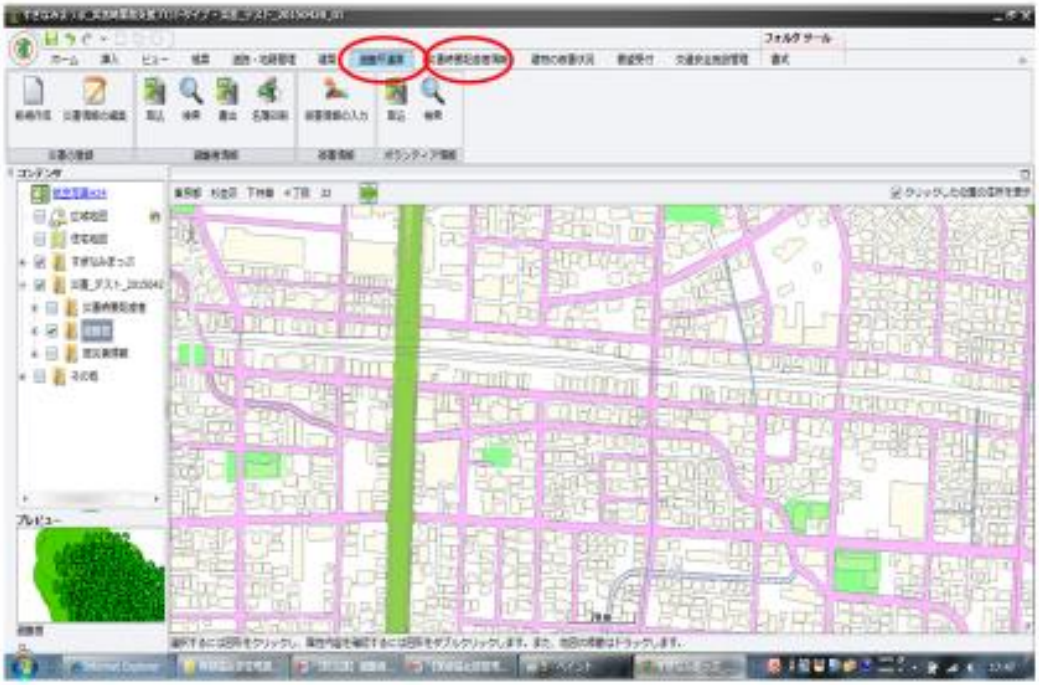
「災害別」タブ内に アイコンが現れているので、このアイコンをクリックして災害情報システムを起動させます（時間がかかります）。

「認証が必須です」と出た場合は、「取消」を押してください。

「Java updateが必要」と出た場合は、「後で」を選択してください。

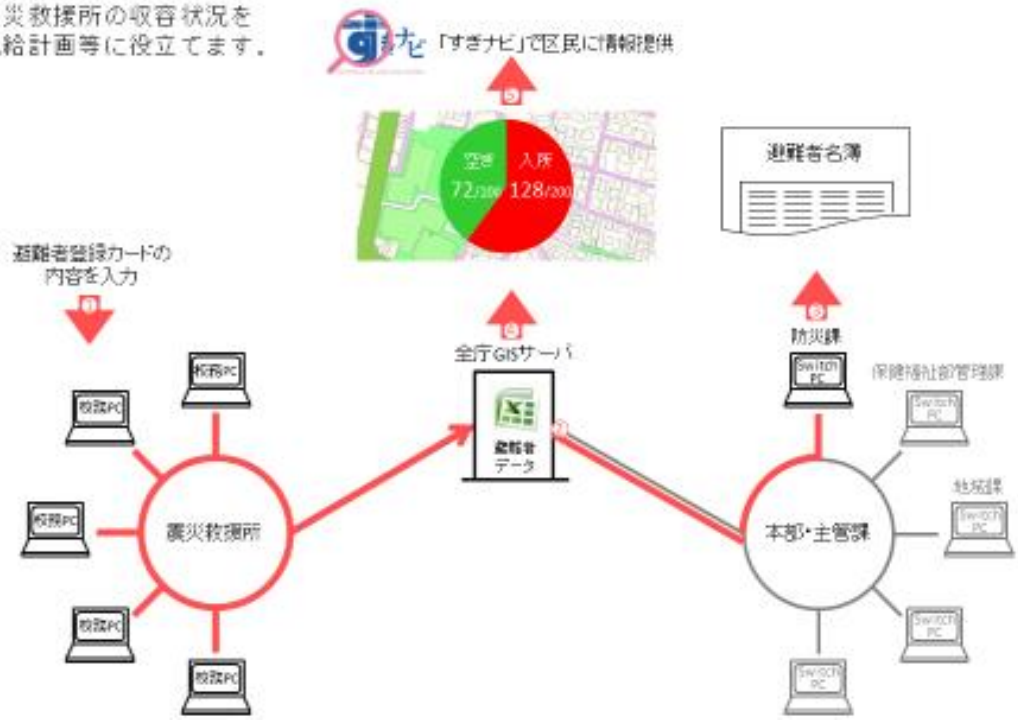
セキュリティ警告が出た場合は、「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」のチェックボックスをクリックして、「実行」を押します。

④
災害情報システムの地図画面が現れます。
震災救援所で使うのは、「避難所運営」と「災害時要配慮者情報」のタブです。

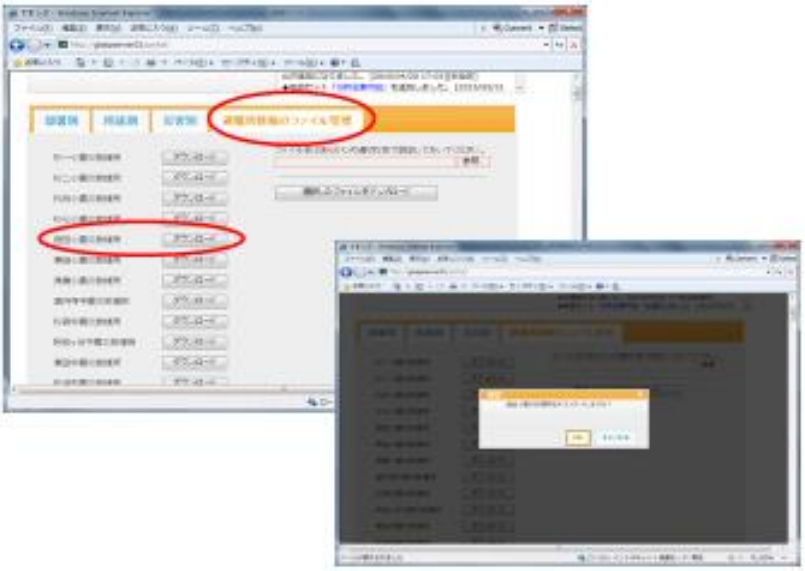


４．避難者登録

各震災救援所において校務パソコンを利用して避難者の情報を登録することで、避難者の情報を集約し、情報共有することで、避難者家族からの問い合わせに迅速に対応できます。また、震災救援所の収容状況を把握し、物資等の配給計画等に役立てます。



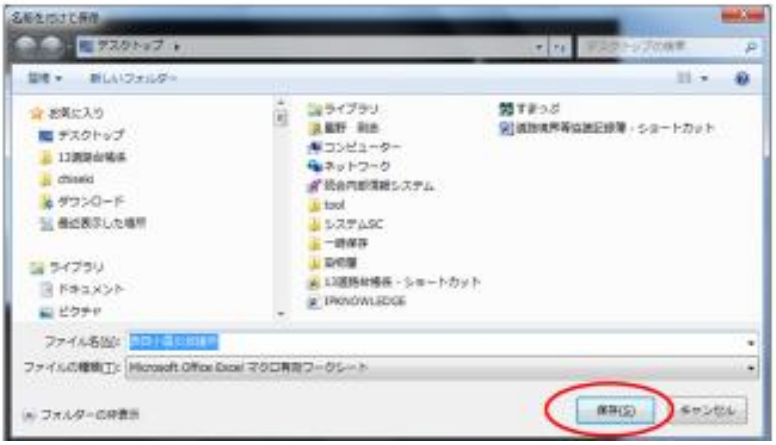
３－１避難者の登録

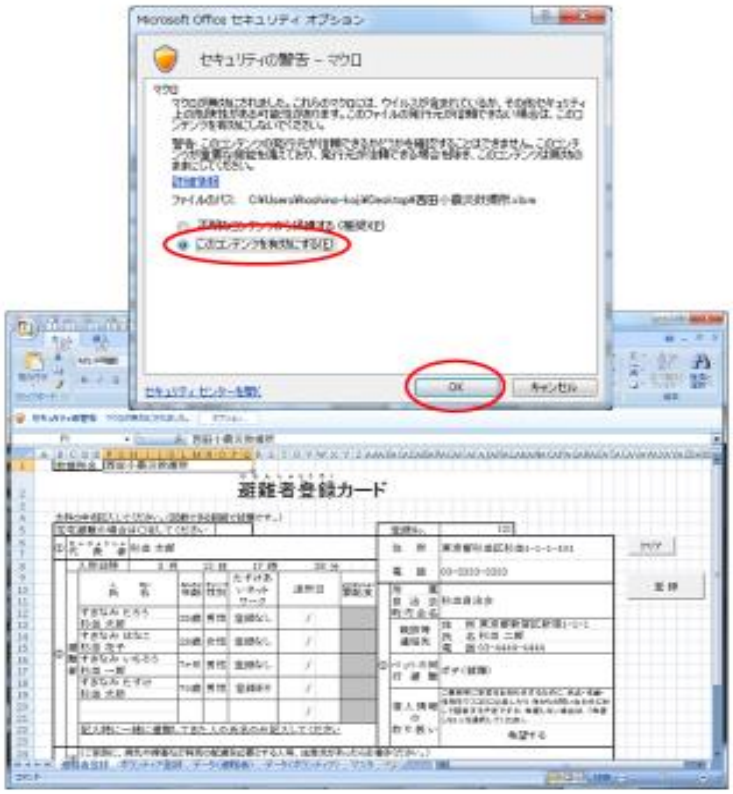


①
すぎなみまっぷのポータル画面の「避難所情報のファイル管理」タブ内にある該当する震災救援所名の隣のダウンロードボタンをクリックして避難者登録用のファイルをダウンロードします。

②
「名前をつけて保存」を選び、デスクトップにファイルを保存してください。

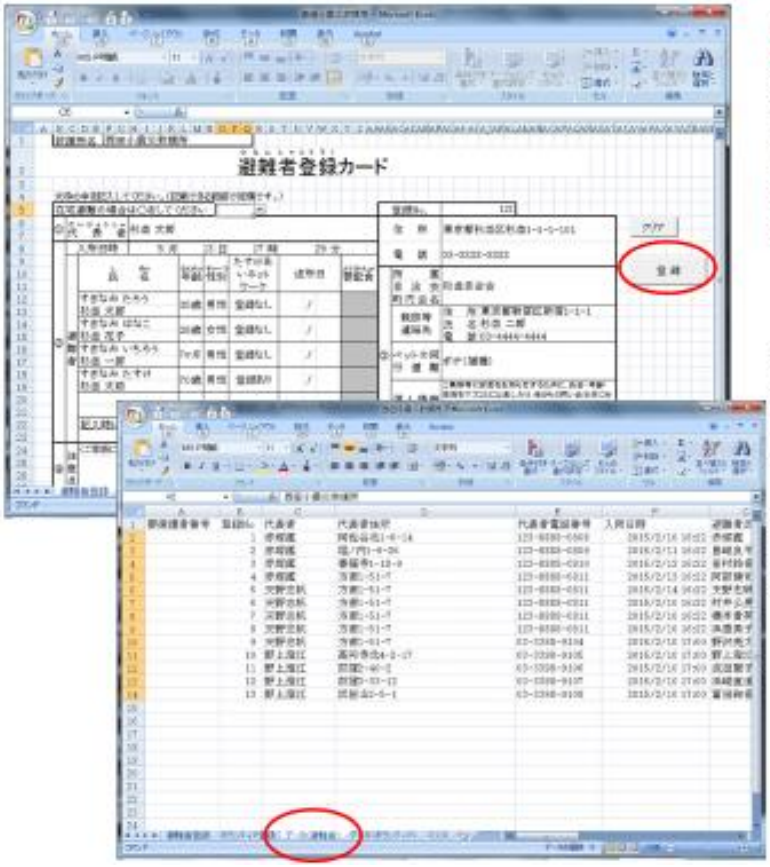
GISサーバから避難者登録用のExcelファイルが校務パソコンにダウンロードされてきます。





③
デスクトップに保存された避難者登録用のExcelファイルを開きます。この時、必ずマクロを有効にしてください。

「避難者登録カード」が開かれます。



④
避難者が記入した「避難者カード」をもとに項目を入力し、最後に登録ボタンを押します。
※登録は世帯ごとです。
※番号の重複はしないようお願いします。

入力を繰り返し、作業を終えるとき（もしくは随時）には必ず保存することを忘れないようにしてください。

Excelファイルの別シートには登録した一覧が自動的に作成されます。

⑤

ある程度登録が済んだら、ファイルのアップロードを行います。

すぎなみまっぷのポータル画面から「避難所情報のファイル管理」タブ内の「参照」ボタンを押し、デスクトップにある「〇〇震災救援所」という名のExcelファイル（避難者登録をしたファイル）を選びます。
※ファイル名を変更すると取り込み時にエラーになるので、変更しないようにします。

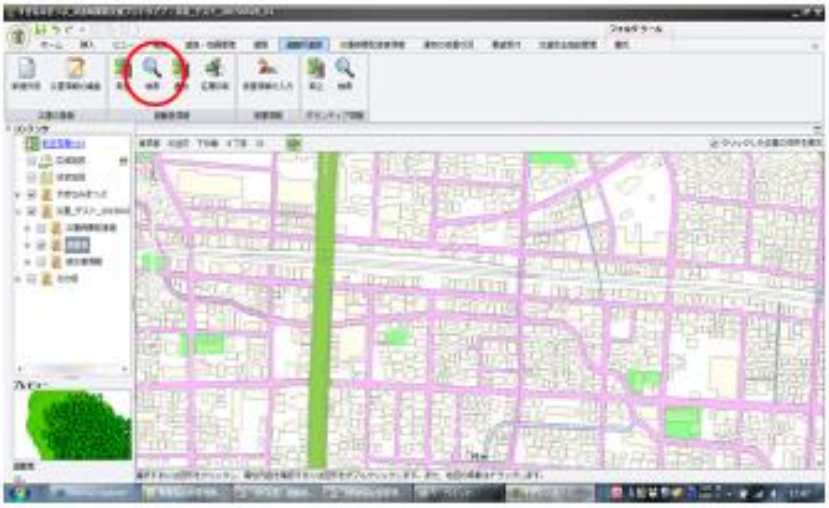
⑥

「選択したファイルをアップロード」を押すとGISサーバにアップロードを開始します。

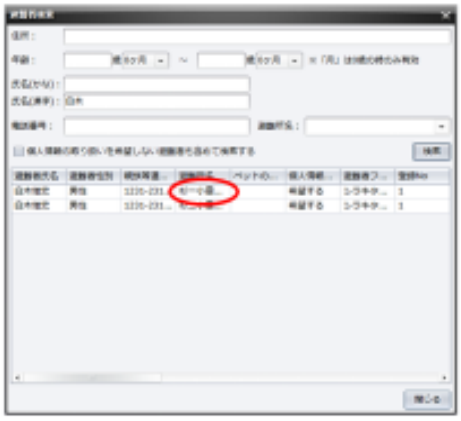
これにより、全ての震災救援所のデータがGISサーバに集約され、各震災救援所と災害対策本部とで避難者の情報を共有することができます。

３－２　避難者の検索

アップロードされた各震災救援所の避難者データを防災課がすぎなみまっぷに「取込」することによって各震災救援所と災害対策本部で情報共有ができるようになります。
そのため、避難者の家族等からの問い合わせに対して「どの避難所に避難しているか」を検索することができます。
※取り込み作業については、災害対策本部にて、1日に数回実施する予定です。



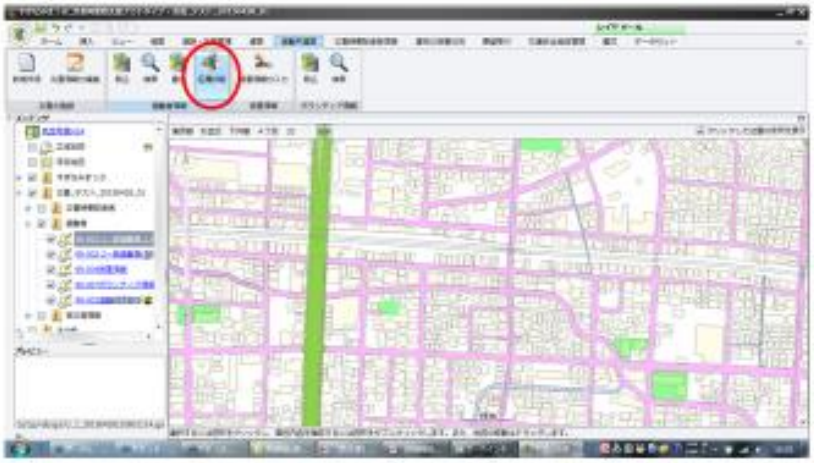
「避難所運営」タブ内の「避難者情報」パネル内にある「検索」を押します。



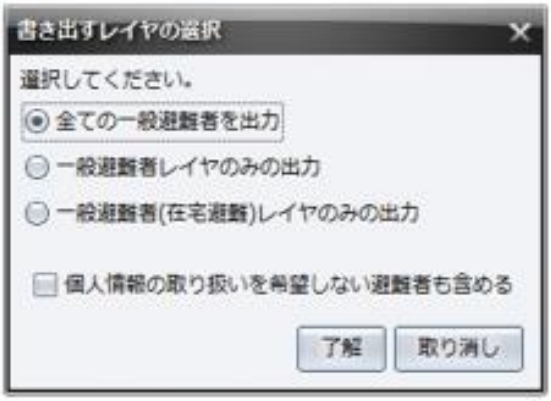
氏名、住所などを入力して検索すると、下に該当者が一覧表示されます。
無事に避難していることを伝えてください。

※
ここにチェックを入れることで個人情報公開を希望していない避難者の情報も表示されます。
取扱いには十分注意してください。

3－3 避難者一覧の印刷

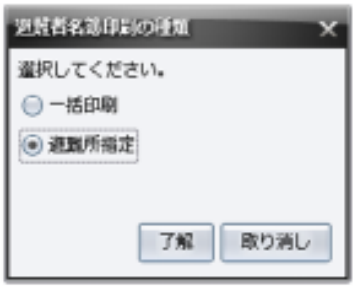


①
「名簿印刷」を押すと避難者名簿の印刷を行います。



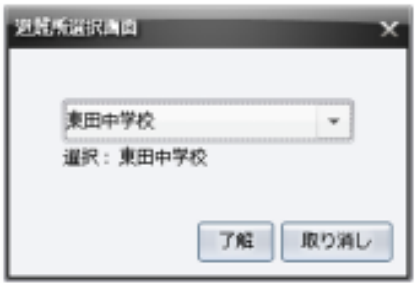
②
印刷する種類を順に選択して了解します。

Excelファイルが作成されるので、マクロを有効にしてデスクトップなどに保存してください。

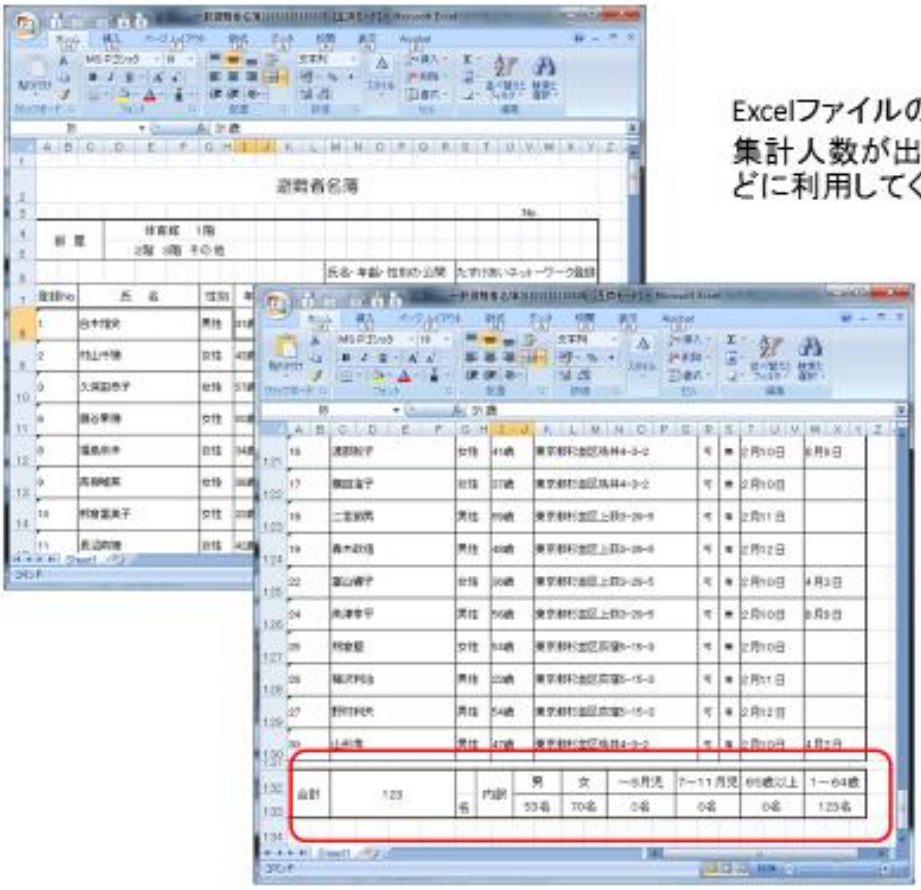


③
「避難所指定」を選択し、「了解」を押します。

④
避難者情報を確認したい震災救援所を選択します。



⑤
選択後、「了解」を押します。

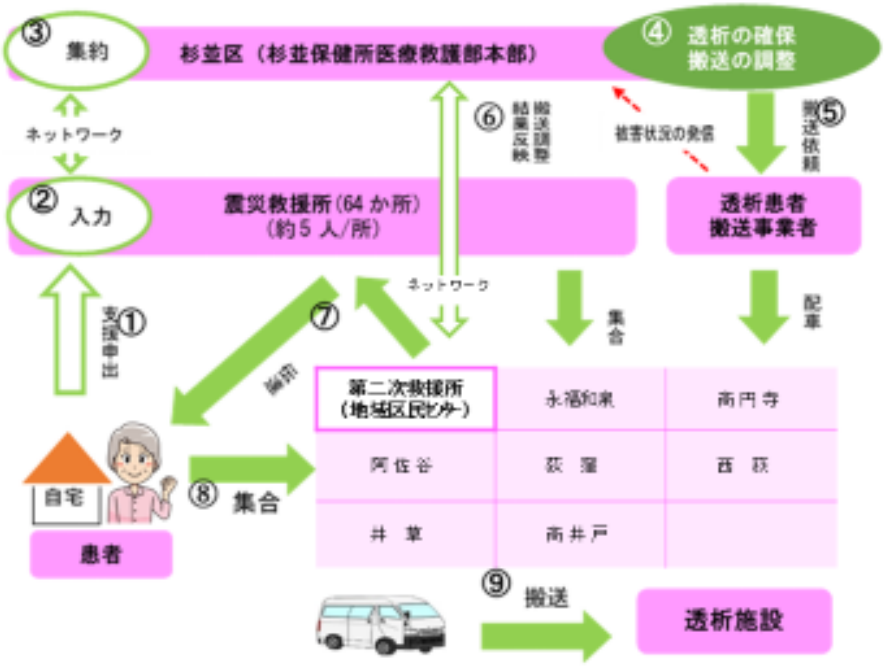


Excelファイルの最下行には年齢別の集計人数が出ますので、物資計画などに利用してください。

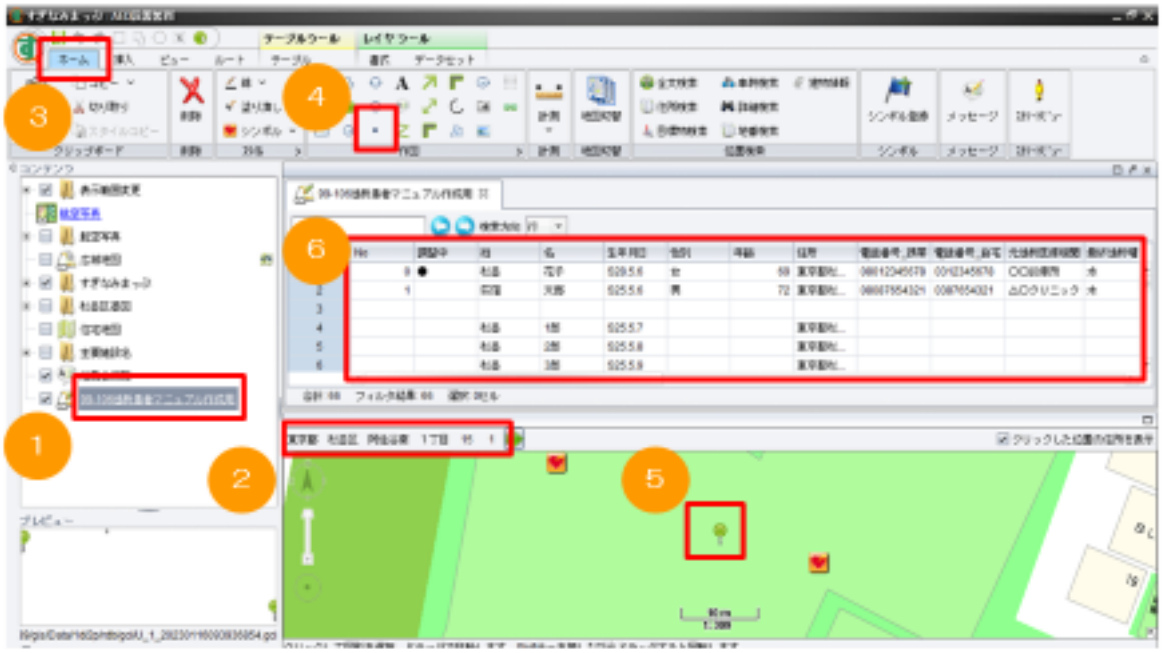
４．透析患者の支援申し出内容の入力等

災害時に電力や水道等のライフラインが停止し、医療機関が透析治療を提供することが困難となった場合は、代替の透析医療を確保する必要があります。各震災救援所にある校務パソコンを利用して透析支援申出情報を登録することで、患者情報を集約・情報共有し、迅速な代替の透析医療機関の確保と搬送が可能になります。

透析支援申出から代替透析医療機関へ搬送するまでのフロー図

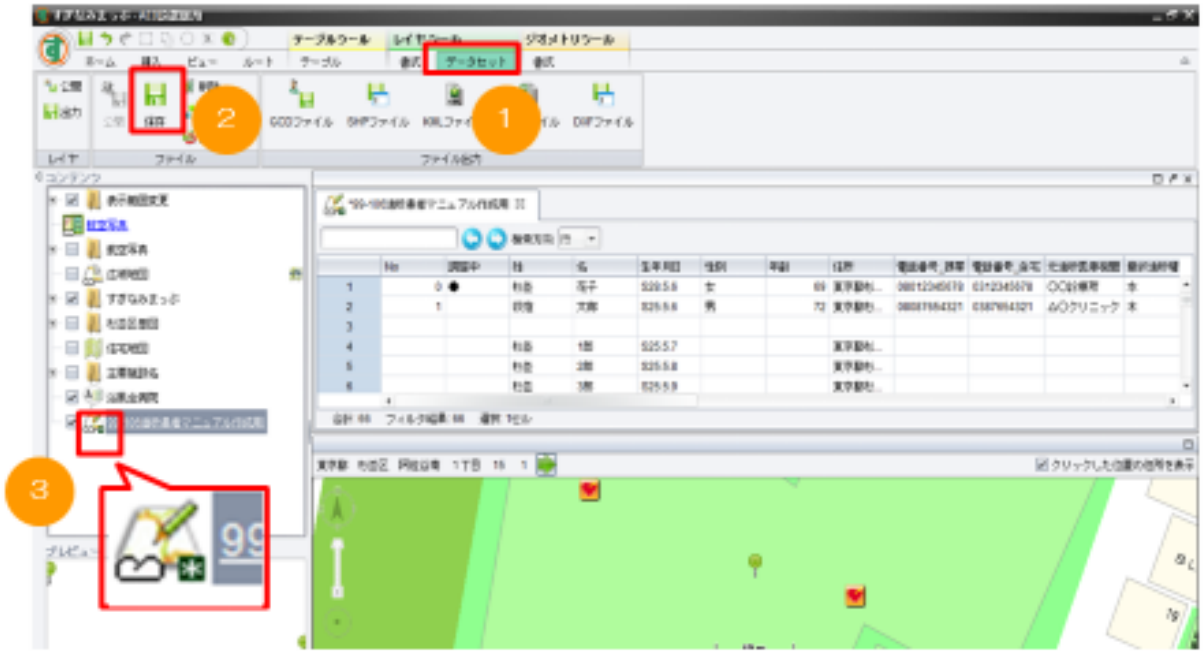


４－１ 申込者情報の登録



1．画面左コンテンツ内「99-106透析支援申込者一覧(災害時用)」をクリックします。（①）
2．申請者住所にピンを立てます。
　◆住所検索で申請者住所（避難先ではなく自宅住所）を入力し地図に表示させます（②）
　◆「ホーム」タブ（③）⇒「作図」内の一番下左から3番目「・（ポイント）」を左クリック（④）
　◆地図のポイントを落としたい所で左クリック（⑤）
3．新しい行が作成されるので、各項目に沿って申請書内容を直接入力します。（⑥）

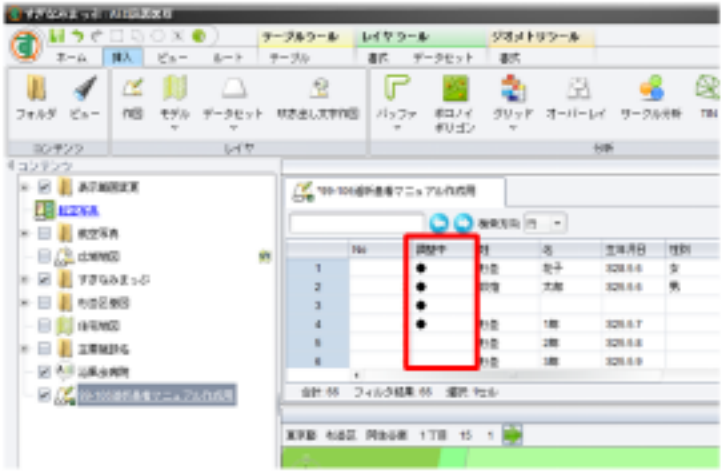
項目名	入力内容の概要
調整中	※入力しないでください！！ 「●」印が付いている行は医療救護部本部で代替の透析医療施設の調整をしている段階です。「●」印が付いている行は、調整結果伝達欄以外の編集はしないでください。
姓・名・生年月日・性別・年齢・住所・電話番号_携帯・　電話番号_自宅	透析支援申込書に記載された各情報を入力します。
通院中の透析医療機関	「通院中の透析医療機関名」に記載された名称を入力します。
最終透析曜日	「最終透析日」欄で○印が付いている曜日をプルダウン選択します。
移動方法	「移動方法」欄で✔が付いている方法をプルダウン選択します。
地域のたすけあいネットワークの登録	「地域のたすけあいネットワーク（地域の手）の登録」欄で○が付いている方をプルダウン選択します。
介護者	「介護者の有無」欄で○が付いている方をプルダウン選択します。 ※ここで言う「介護者」は、代替の透析施設へ搬送する車に同乗する家族・知人を指します。
避難場所	「避難場所」欄で○が付いている場所をプルダウン選択します。 申込者へ代替の透析施設の調整結果を伝える際に活用します。
その他の場合の避難先住所	前項で「その他」が選択されている場合、「避難場所 その他 住所」記載の住所を入力してください。
集合場所	透析患者が代替の医療施設へ後日移動するための集合場所は、申込書が提出された震災救援所を管轄する第二次救援所（地域区民センター）です。該当の地域区民センターをプルダウン選択します。



4. 申請内容の入力が済んだら、「データセット」タブ（①）内の「保存」ボタン（②）を押して上書き保存をしてください。
   ※変更後保存してないデータがあるとき、画面左コンテンツ内のデータセット名横のアイコンに「＊」マークが付きます（③）。保存ボタンを押して「＊」マークが消えたことを確認してください。
5. 申込書内右下の「入力」欄に✓を入れ、申込書を透析支援関係ファイルに綴ります。

★ある時点で医療救護部本部が代替の透析医療機関の調整に入ります。その際、調整中の対象者には「調整中」列に「●」印を付しますので、「●」印が付いている行は、調整結果伝達欄以外の編集をしないでください。新規の申し込みは「4-1申込情報の入力」1～4の手順で引き続き入力してください。

4-2 調整結果を見る

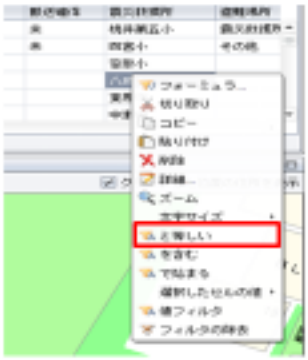


1. 「調整中」列に「●」印が付いている方について、医療救護部本部から各救援隊本隊を通じて調整終了の連絡を受けます。

2. 調整終了の連絡が来たら、担当の震災救援所のみ表示するようにフィルタをかけます。

フィルタのかけ方

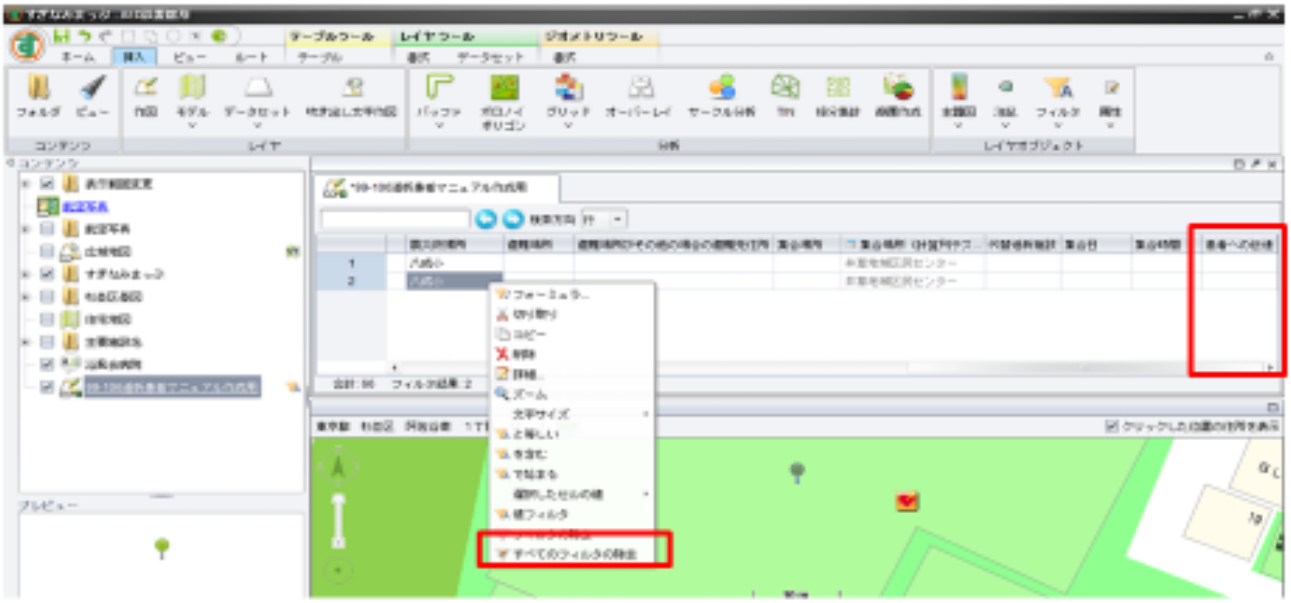
「震災救援所」列から担当の震災救援所が入力されているセルを右クリック(項目名ではなくセルをクリック)
⇒「と等しい」を押下⇒担当の震災救援所のみ表示されます。



3. 「調整中」列に「●」印が付いている方について、右にスクロールして「代替途析施設」「集合日」「集合時間」等の調整結果を確認し、申込書に転記します。
4. 転記した申込書を所員へ渡して、申請者に調整結果を伝達してもらいます。

★2周目以降の調整結果について★
【「調整中」列に「●」印が付いている】かつ【入力画面一番右側の「患者への伝達」列で「済」が選択されていない】方へ調整結果を伝達してください。

4-3 伝達結果を入力する



1. 調整結果の伝達が終了した旨の報告を受けたら、入力画面右側の「患者への伝達」列で「済」をプルダウン選択してください。
2. 伝達結果の入力が済んだら、フィルタを外します。
   「震災救援所」列で担当の震災救援所セルを右クリック(項目名ではなくセルを右クリック)
   ⇒「すべてのフィルタの除去」を押下
3. 「データセット」タブ内の「保存」ボタンを押して上書き保存してください。
   ※変更後保存してないデータがあるとき、画面左のコンテンツ内のデータセット名横のアイコンに「＊」マークが付きます。保存ボタンを押して「＊」マークが消えたことを確認してください。

災害時要配慮者とは

災害時要配慮者とは…高齢や障害等により避難行動や避難生活において、特に配慮を必要とする方のこと

上記の方のうち、平常時から震災救援所等への個人情報の提供に同意した方（地域のたすけあいネットワーク制度登録者）について、たすけあいネットワーク登録者台帳として名簿化しています。

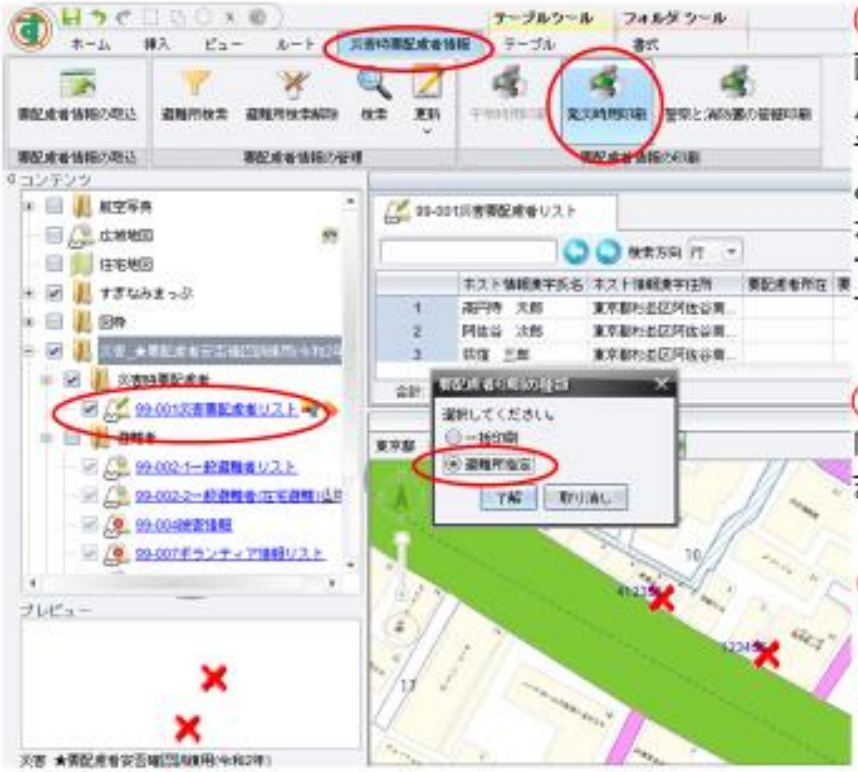
震災救援所での初動対応後、災害時要配慮者の受け入れ態勢が整った段階で、各震災救援所の防災倉庫等で保管しているキャビネットの中から

・地域のたすけあいネットワーク登録者台帳（登録者の状態等を記載した名簿）
・安否確認チェックシート（要配慮者の安否確認時に使用する聞き取り用紙）
・要配慮者地図（要配慮者の所在地が地図上に落とされたもの）を活用して、救護・支援部が中心となり、登録者の安否確認を実施します。

区職員は、救護支援部員等が実施する安否確認活動の支援と結果の入力を行います。

・キャビネットは、各震災救援所の防災倉庫、校長室、相談室等に保管しています。
・収納物は年２回、半年ごとに差替えを行っています。

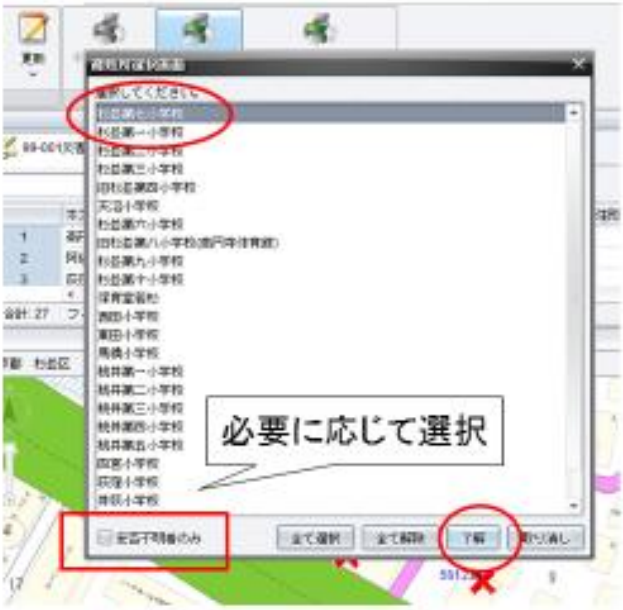
４－１要配慮者情報の印刷



①
画面左側の「災害時要配慮者」フォルダ内の「災害要配慮者リスト」にチェックを入れてダブルクリックすると地図上に要配慮者の居住地が表示されます。最初は安否確認がされていないので全て「×」で表示されます。

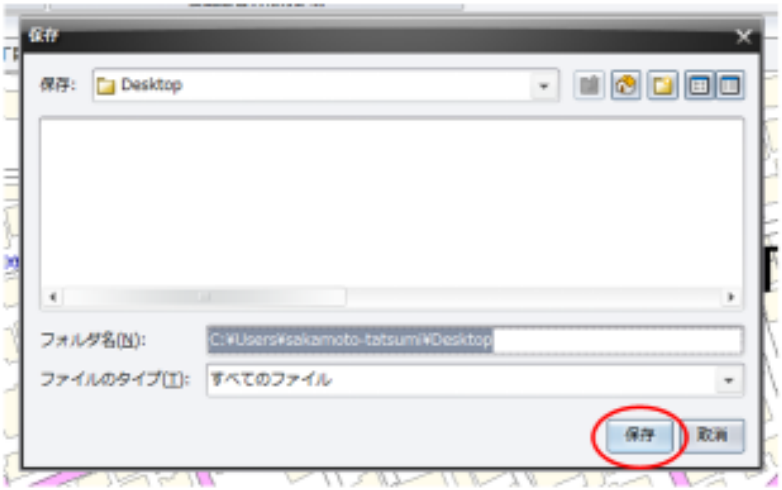
②
「災害時要配慮者情報」タブを選びます。

③
「要配慮者情報の印刷」パネル内の「発災時用印刷」を押し、印刷の種類から「避難所指定」を選び、了解を押します。

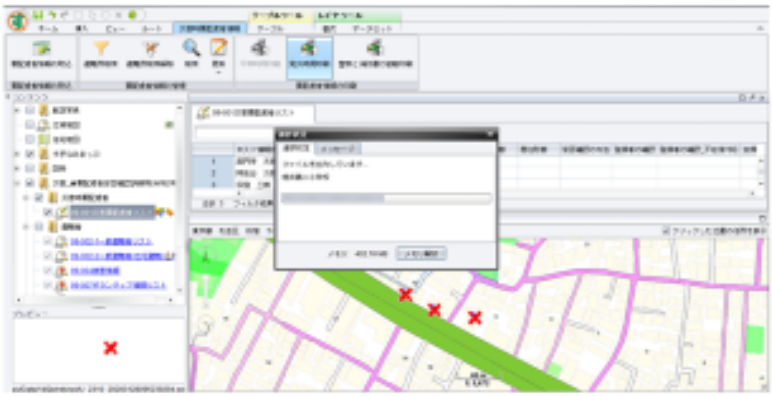


④
避難所選択画面が現れるので、該当する避難所を選んで「了解」を押します。
安否不明者のみの出力を行う場合は、左下のチェック欄にチェックを入れ、「了解」を押します。

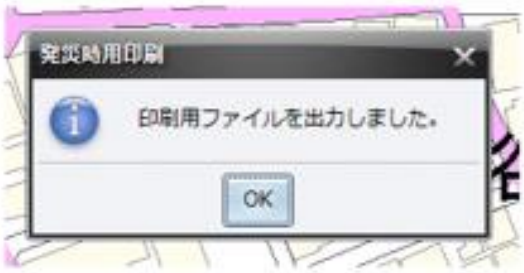
⑤
印刷スケールは、集合住宅名などまで印刷できる「1:700」を選び、「了解」を押します。



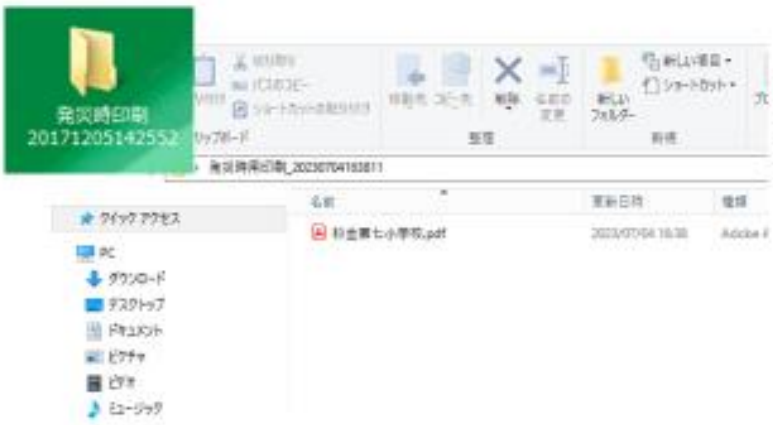
⑥
印刷する場合、いったんPDFファイルを作成しますので、保存のためのウィンドウが開きます。このままDesktopに保存してください。



⑦
情報が多いので処理に多少時間がかかります。このままお待ちください。



⑧
処理が完了すると画面にメッセージが表示されるので、デスクトップに「発災時印刷*****」というフォルダが作成されていることを確認してください。



⑨
このフォルダにPDFファイルが入っていますので、印刷してください。

索引図

⑩
「索引図」と要配慮者の居住地を×で落とした「地図」、「名簿」が出力されます。

【地図】
安否確認の実施状況が反映された状態で出力されます。
※「安否不明者のみ」を選択した場合は、○の人が表示されない状態で出力されます。

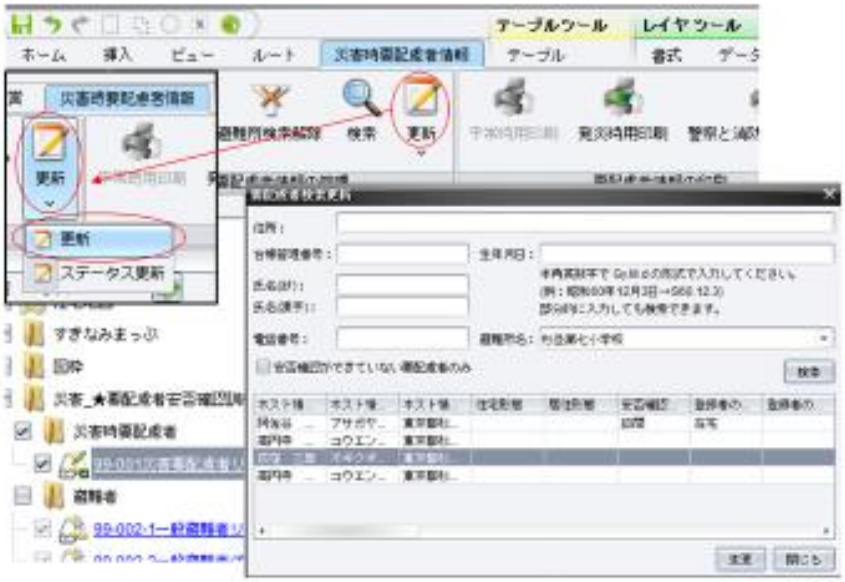
【名簿】
震災救援所に避難を希望している登録者の一覧が出力されます。
区職員が入力した安否確認情報（安否確認先、在宅支援評価、避難先）も出力されます。

安否確認済	台帳管理番号	希望救援所名	漢字氏名	カナ氏名	生年月日
	123456	杉並第七小学校	高円寺　太郎	コウエンジ　タロウ	S30.12.21
	123456	杉並第七小学校	高円寺　太郎	コウエンジ　タロウ	S30.12.21
○	412356	杉並第七小学校	阿佐谷　次郎	アサガヤ　ジロウ	S41.12.21
	561234	杉並第七小学校	荻窪　三郎	オギクボ　サブロウ	S19.12.21

漢字住所	本人連絡先	年齢	在宅支援評価	避難先・搬送先
東京都杉並区上高井戸3丁目10番8号		66		
東京都杉並区阿佐谷南3丁目10番2号		66		
東京都杉並区阿佐谷南3丁目10番3号		55		
東京都杉並区阿佐谷南3丁目9番4号		77		

4－2 安否確認結果の更新

印刷した地図と安否確認チェックシートを使い、救護支援部員等が行った安否確認の結果を入力していきます。
入力内容は、「安否確認チェックシート」に対応しています。



①「要配慮者情報の管理」パネル内の「更新」を押します。

②「更新」を押します。

③「要配慮者検索更新」ウィンドウが開くので、「避難所名」などを使って検索します。
※名前で検索する場合は、「全角カナ」で入力します。

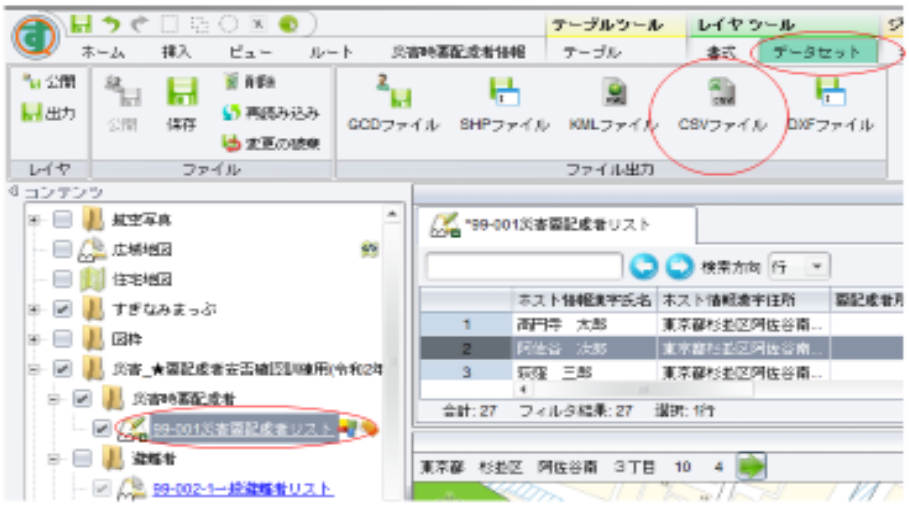
④一覧から該当する要配慮者を選択し、「変更」を押すと、「要配慮者情報変更」のウィンドウが開くので、安否確認を行った結果を入力して「変更」を押します。

※「要配慮者情報変更」画面の「安否確認の方法」「登録者の確認」については、必ず入力します。
※入力内容を削除する場合は、「リセット」を押して、「変更」を押します。

安否確認の結果は、アイコンによって視覚的に表示されます。
また、この結果は、各震災救援所、災害対策本部、保健福祉部管理課で同時に確認することができ、安否確認の状況の情報共有が可能となります。

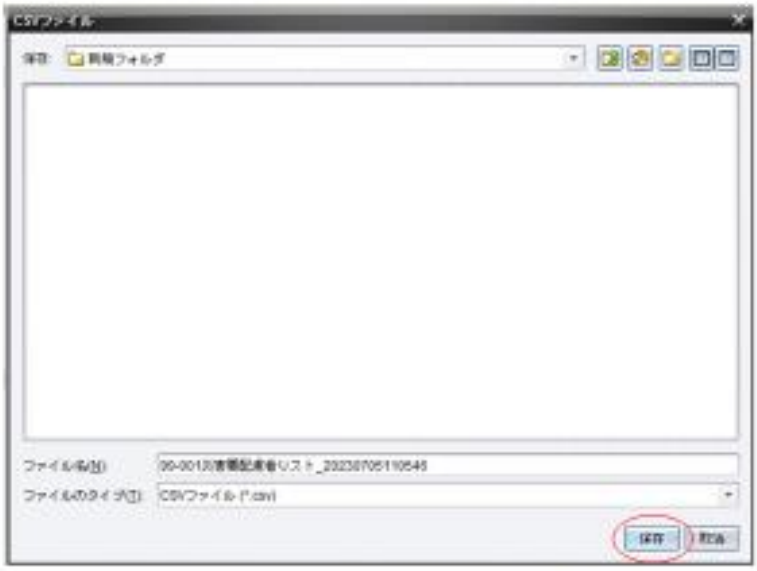
「要配慮者情報の更新」が完了したら、保存せずに右上の×印で閉じてください。

4－3 安否確認結果の出力（エクセル）



①コンテンツ内の「災害時要配慮者リスト」をクリックします。

②データセット内のCSVファイルを選択します。



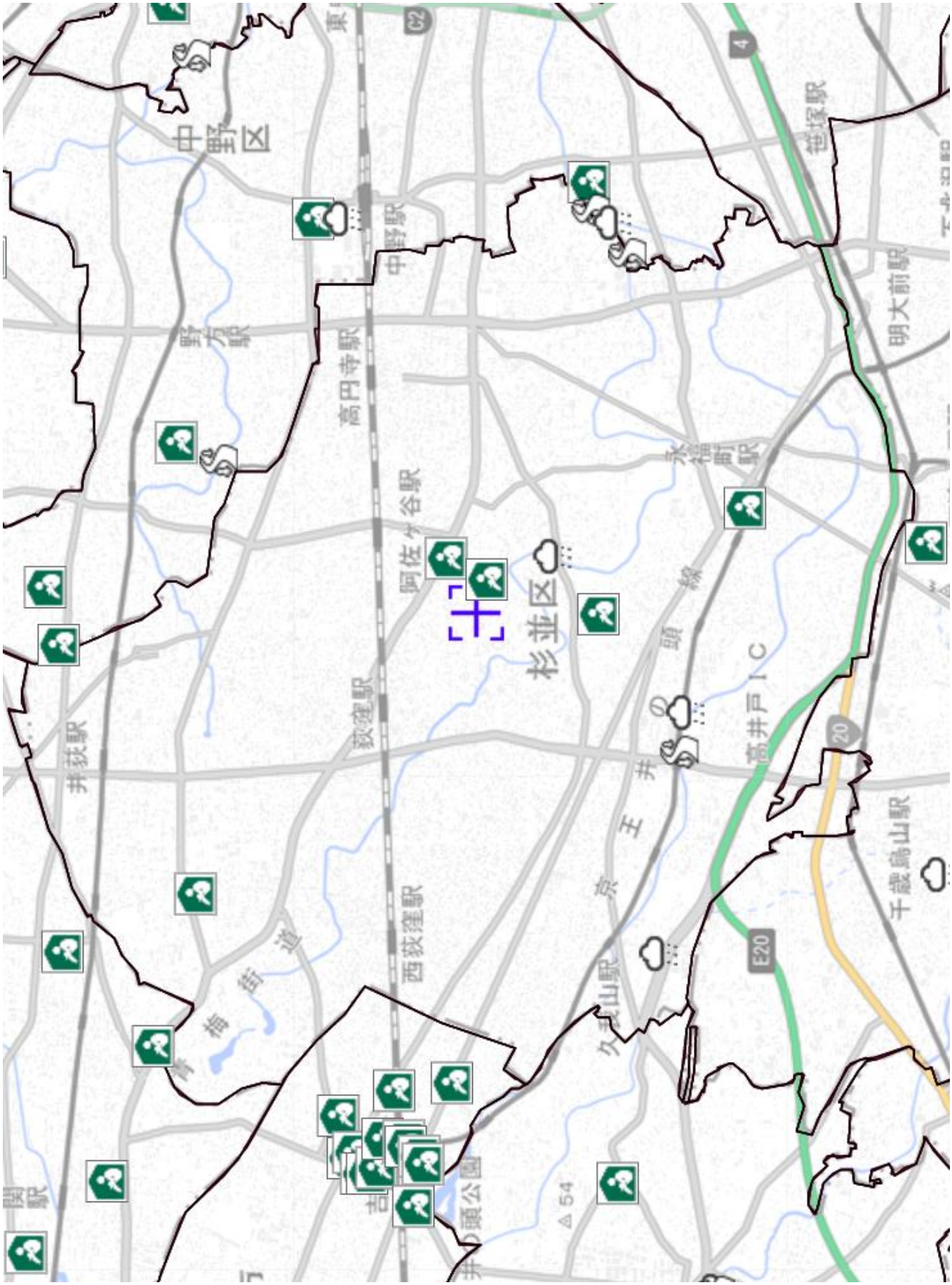
③保存のためのウィンドウが開きます。保存をクリックしてこのままDesktopに保存してください。

④既定値のまま了解をクリックします。

このようなファイルが出力されます。
入力した安否確認情報をエクセルで確認したい場合は、ご活用ください。

全ての震災救援所の情報が出力されますので、使用の際は、列AR「希望救援所名称」にフィルターをかけて、所属する震災救援所の情報を抽出してください。

4　東京都防災マップ


中野区
杉並区
中野駅
高円寺駅
阿佐ヶ谷駅
荻窪駅
西荻窪駅
井荻駅
野方駅
笹塚駅
明大前駅
永福町駅
高井戸ＩＣ
千歳烏山駅
久我山駅
京王井の頭線
青梅街道
井の頭公園
東
C2
4
20
E20
54

5　震災救援所生活のルール　（例）

震災救援所は、共同生活の場です。
みなさんが、少しでも快適に生活を送れるように、施設を利用する場合には、以下のルールに従って下さい。

☆みなさまへのお願い　☆

1　震災救援所の運営は、町会・自治会、防災会、学校、PTA、区などから構成される〇〇震災救援所運営連絡会が行います。運営連絡会からの指示には必ず従ってください。
2　震災救援所の避難者は、必ず受付にて避難者登録をしてください。
3　車での避難は原則禁止します。特別な事情がある場合は、〇〇震災救援所運営連絡会にご相談ください。
4　〇〇震災救援所運営連絡会が指定する場所以外には、立ち入らないようにお願いします。
（職員室、理科室などは立ち入り禁止です。）
5　「立入禁止」、「使用禁止」、「利用上の注意」等の指示、張り紙の内容には必ず従ってください。
6　状況に応じて、避難生活を行う場所を移動していただくことがあります。
7　飲酒は禁止します。喫煙は、所定の場所以外では禁止します。なお、火の取扱には、注意しましょう。
8　窃盗や性犯罪などに注意し、ご高齢の方や女性は、出来るだけ一人では行動しないようにしましょう。

☆　決まりごと　☆

1　食料の配膳、物資の配布時間や配布場所については掲示板などで周知いたします。
2　食料の配膳、物資の配布、トイレの清掃など積極的に協力をお願いします。ボランティアの受付を行います。
3　トイレの使用には、注意が必要です。
上水道が止まっている場合は、バケツの水で流してください。
4　避難スペースへの立ち入りは、トラブルを避けるため避難者のみとします。
訪問者との面会は、面会スペースでのみ可能とします。
5　消灯時間は〇〇時です。

みなさんで協力し合いましょう。

〇〇震災救援所運営連絡会

６　ボランティアのみなさまへ

この度は、震災救援所のボランティア活動にご協力いただきありがとうございます。
みなさまに安全に、また気持ちよく活動していただくため、以下の項目について、ボランティア活動の際の留意点としてご確認くださいますようお願いいたします。

１．　ボランティア活動の際には、名札や腕章を身につけてください。

受付の際に、名札や腕章等を配布します。活動時には、必ず身につけてください。

２．　仕事の進捗状況等の報告をお願いすることがあります。

震災救援所の運営に関する情報整理等のために、仕事の進捗状況や完了報告をお願いすることがありますので、ご協力ください。
また、グループで仕事をお願いする際には、リーダーを決めていただき、その方に報告をお願いします。

３．　質問や疑問等は、作業をする前に本部に確認してください。

業務に関して、質問や疑問がある場合は、必ず作業に取りかかる前に、運営本部で確認をしてください。

４．　各自、体調管理を行い、決して無理をしないようにお願いします。

以上よろしくお願いします。

●●震災救援所運営連絡会

7　登録者台帳保管キャビネットの開閉方法

①キャビネットの「この部分を前に引く！」のシールが貼ってある部分を手前に倒す。

鍵差込口

②「ＳＴＡＲＴ」を押した後、暗証番号を入力する。（押すと「ピッ」と音が鳴る）

反応がない場合は、上図の差込式の鍵を利用して開錠する。（副校長もしくは事務職員が保管しています）

③使用後は、右側にある取っ手を右側へ動かし、施錠する。

８　震災救援所でのペット飼育ルール

- 震災救援所にはたくさんの人が集まっていて、動物が苦手な人もたくさんいます。すべての人とペットが安心して生活できるように、ルールを守り、ペットの世話をしてください。
- 震災救援所に避難させたペットは「　　」のペット飼養場所で飼育してください。〃
- 震災救援所では、飼い主が給餌、清掃などすべての管理をしてください。
- 震災救援所内では必ず首輪とリードの着用させてください。飼い主がペットから離れるときはケージに入れることを基本とします。
- しつけができていないペットや、人に危害を与える恐れのある生き物は、震災救援所内での飼育を断らせていただくことがあります。

●●震災救援所運営連絡会

９　救急情報キット一式

① 救急情報キットとは

➡「地域のたすけあいネットワーク（地域の手）」の登録者の方に、民生児童委員が訪問し、救急情報キットの配布をしています。緊急時に必要な支援内容が書かれた「個別避難支援プラン」などが入っており、万が一の際のすみやかな支援に役立てることになっています。救急情報キットは登録者宅の冷蔵庫などに保管しています。

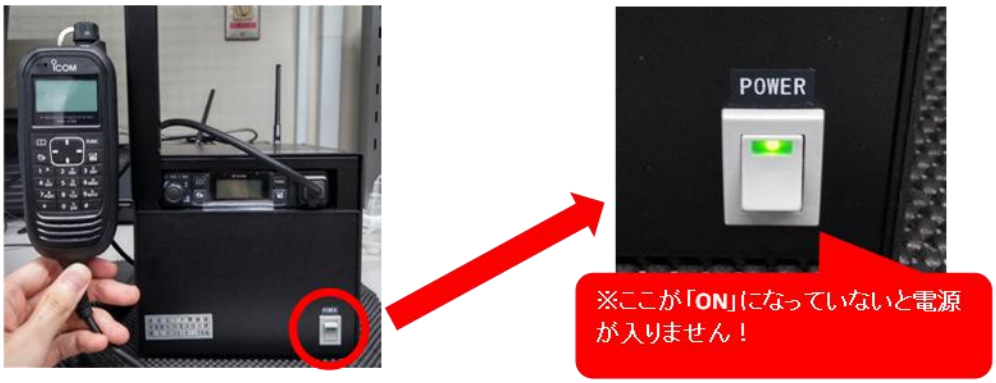
②構成

- 救急情報キットの容器
- 救急情報キット　使用のしおり
- 表示用ステッカー
  ➡磁気ステッカー　１枚
  ➡シール製　２枚（うち１枚は予備用）
- 安否確認シール　１枚
- 個別避難支援プラン
  ➡民生児童委員が作成しキットに保管します。

１０　ＩＰ無線機　簡易操作マニュアル

○操作方法マニュアル（半固定型）

①　本体右下の「POWERボタン」が「ON」になっているか確認します。



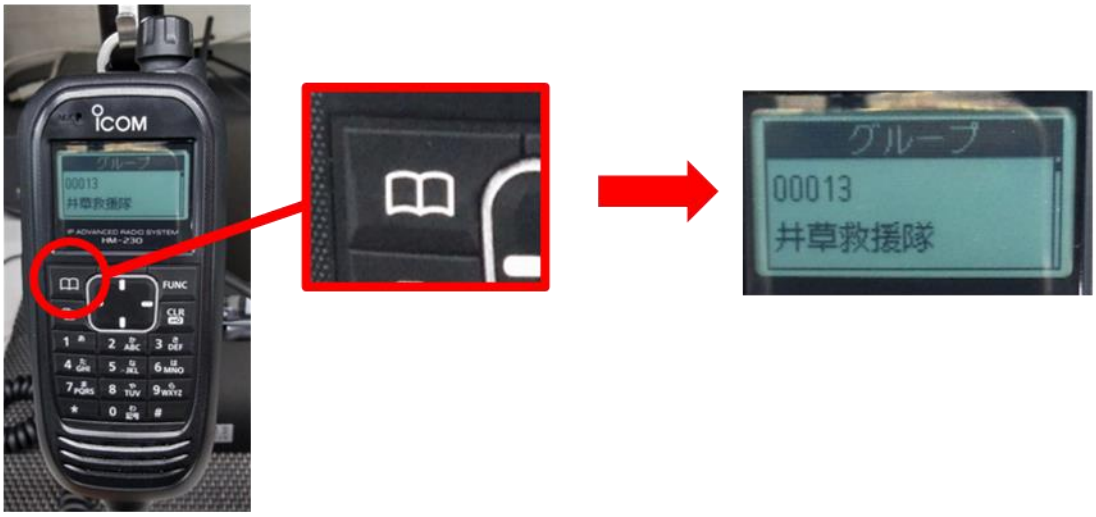
②　電源を入れます。

③　📖キーを利用して通信先を選択します。

＜あらかじめ登録されたグループを呼び出す場合＞

★呼び出す救援隊本隊→＿＿＿＿＿＿救援隊（　　番）

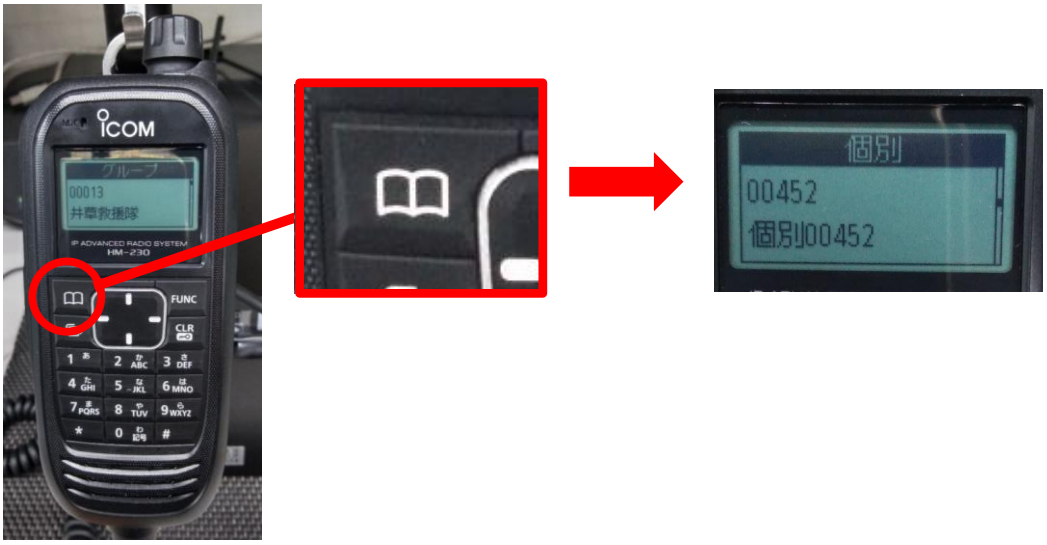
・📖キーを利用してグループ画面に切替え、十字キーでグループを選択します。



＜個別で直接相手（例：452番）を呼び出す場合＞

★呼び出す救援隊本隊→＿＿＿＿＿＿救援隊（　　番）

・📖キーを利用して個別に切替え、十字キーで相手（例：452番）の番号を検索します。

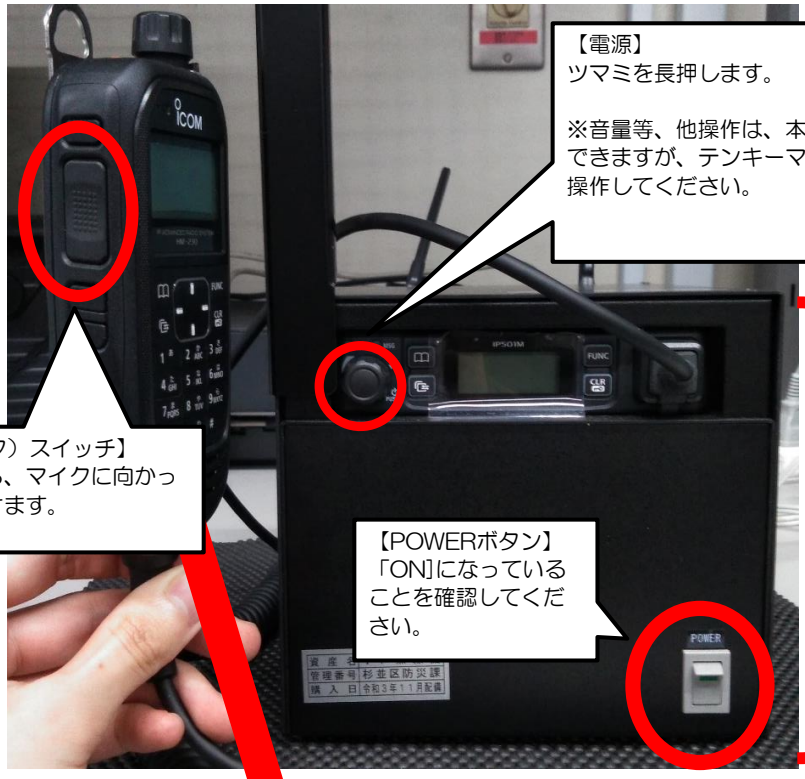


※個別通信の場合のみ、直接番号を入力しても呼び出すことができます

④　番号を選択したら、PTTスイッチを押しながら、通話相手に呼びかけます。

⑤　通話が終了したらPTTスイッチを離します。

○各部の名称（半固定型）



【電源】
ツマミを長押します。

※音量等、他操作は、本体でもできますが、テンキーマイクで操作してください。

【PTT（プレストーク）スイッチ】
スイッチを押しながら、マイクに向かって通話相手に呼びかけます。

【POWERボタン】
「ON」になっていることを確認してください。

無線機本体

【音量】
ツマミを回すと音量が調整できます。

マイク

自局の番号

通信相手の番号

【十字】キー
アドレス帳や履歴画面内などのスクロールや文字入力時のカーソル移動で使用します。

【FUNC】キー
メッセージを送信するときに使用します。

【📖キー】
📖キーを利用して、送信先を検索することができます。
キーを押すごとに呼出し種別が切替わります。
グループ⇒個別⇒グループ⇒個別

【CLR】キー
不用意にキーやスイッチに触れても、設定や表示が変わらないようにします。なお、長押しでキーロック設定を解除できます。

スピーカー

１１　ＭＣＡ無線機操作マニュアル

◆音声通話の手順

携帯型無線機

携帯型無線機

1．局番号帳から検索する場合

①電源が入っている事を確認します。
YES　NO

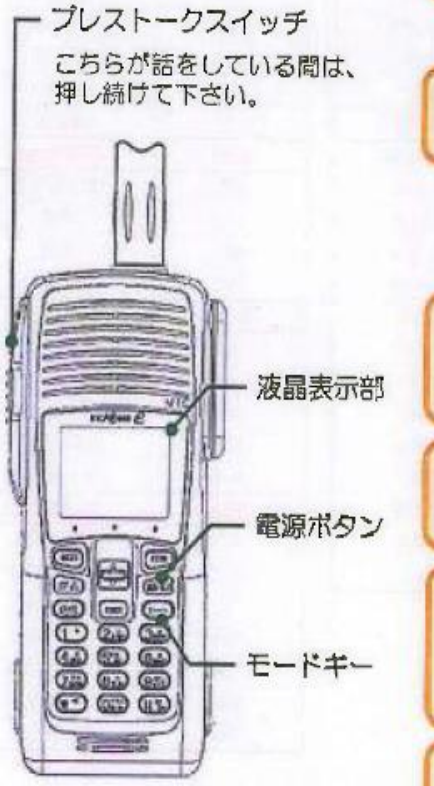
電源ボタンを押し、電源を入れます。

②ガイドキー（　）を押し、局番号帳を呼び出します。

③選択キー（▲、▼）を押し、接続する相手局の名称を選択し、プレストークスイッチを押します。

④プレストークスイッチを押したまま、状態表示ランプが緑に点灯したのを確認して話をして下さい。相手の話を聞くときは、プレストークスイッチを離して下さい。

⑤通話を終了する時は、電源ボタンを1回押し、回線を切断します。



携帯型無線機

2．直接入力する場合

①電源が入っている事を確認します。
YES　NO

電源ボタンを押し、電源を入れます。

②モードキー（モード）を押し、通信モードを選択します。
グループまたは個別を選択します。

③呼び出し先グループ番号、相手番号をテンキーより入力し、プレストークスイッチを押します。

④プレストークスイッチを押したまま、状態表示ランプが緑に点灯したのを確認して話をして下さい。相手の話を聞くときは、プレストークスイッチを離して下さい。

⑤通話を終了する時は、電源ボタンを1回押し、回線を切断します。

１２　震災救援所トイレの使用ルール（例）

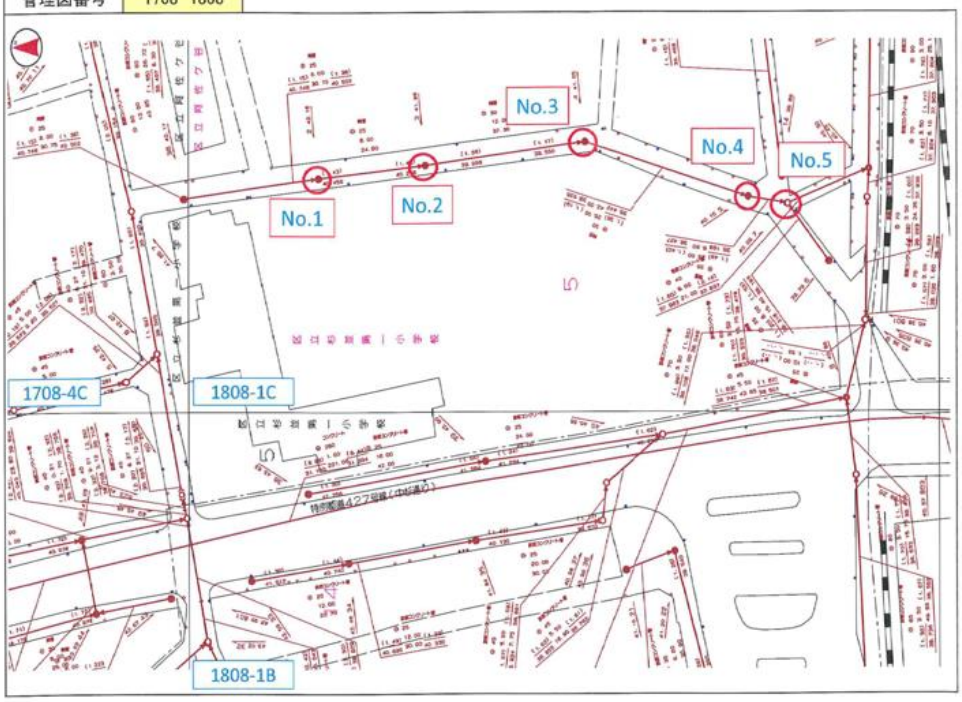
- 男性用・女性用・その他（乳幼児・年配の方など）の利用指定を守りましょう。
- 障害者用トイレは障害者や介助の必要な高齢者、補助の必要な幼児の使用を優先します。一般の利用者の使用は控えましょう。
- 共同で使用するトイレなので、きれいに使用しましょう。
- もし汚してしまった場合は、汚した人が責任をもってその場で清掃するようにしましょう。
- トイレットペーパーは、トイレから持ち出さず、大切に使いましょう。
- トイレの清掃は、_____時に行います。当番に当たっている人はお願いいたします。
- トイレの故障や、紙や水が無くなった時は、運営連絡会員に連絡してください。
- 順番を守って使いましょう。家族や知人でも列への割り込みは禁止です。

●●震災救援所運営連絡会

１３　下水道局の図面（例：杉並第一小学校）

震災時用仮設マンホールトイレ設置可能人孔	整理番号	6	避難場所	落合-避-6	杉並第一小学校	住所	杉並区阿佐谷北1-5-27

管理図番号　1708　1808



設置可能マンホール数

5 個所

マンホール情報

	蓋形状	深さ (m)	平常時水位 (cm)
No.1	60旧都型	1.68	1
No.2	60旧都型	1.92	0
No.3	60旧都型	1.45	0
No.4	60旧都型	1.62	2
No.5	60新都型	2.19	4

平成二十六年三月　作成

下水道局西部第一下水道事務所

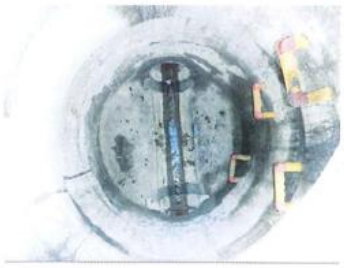
その他特記事項
・平成15年度下水道耐震化
・平成22年度下水道耐震化

震災時用仮設マンホールトイレ設置可能人孔上部写真

平成二十六年三月撮影

東京都下水道局西部第一下水道事務所

整理番号	避難場所番号	施設名	選定マンホール数	撮影地点番号
6	落合-杉並避-6	杉並第一小学校	5	6-1

		備考
マンホール周辺状況		閑静な住宅街 交通量少ない
マンホール蓋形状		内径60cm 鉄蓋
マンホール内部状況		円形人孔 (内径90cm) 水量少ない

マンホールトイレ設置場所

マンホールトイレ設置可能場所を記入しましょう

No. 1 ＿＿＿＿＿＿＿＿

No. 2 ＿＿＿＿＿＿＿＿

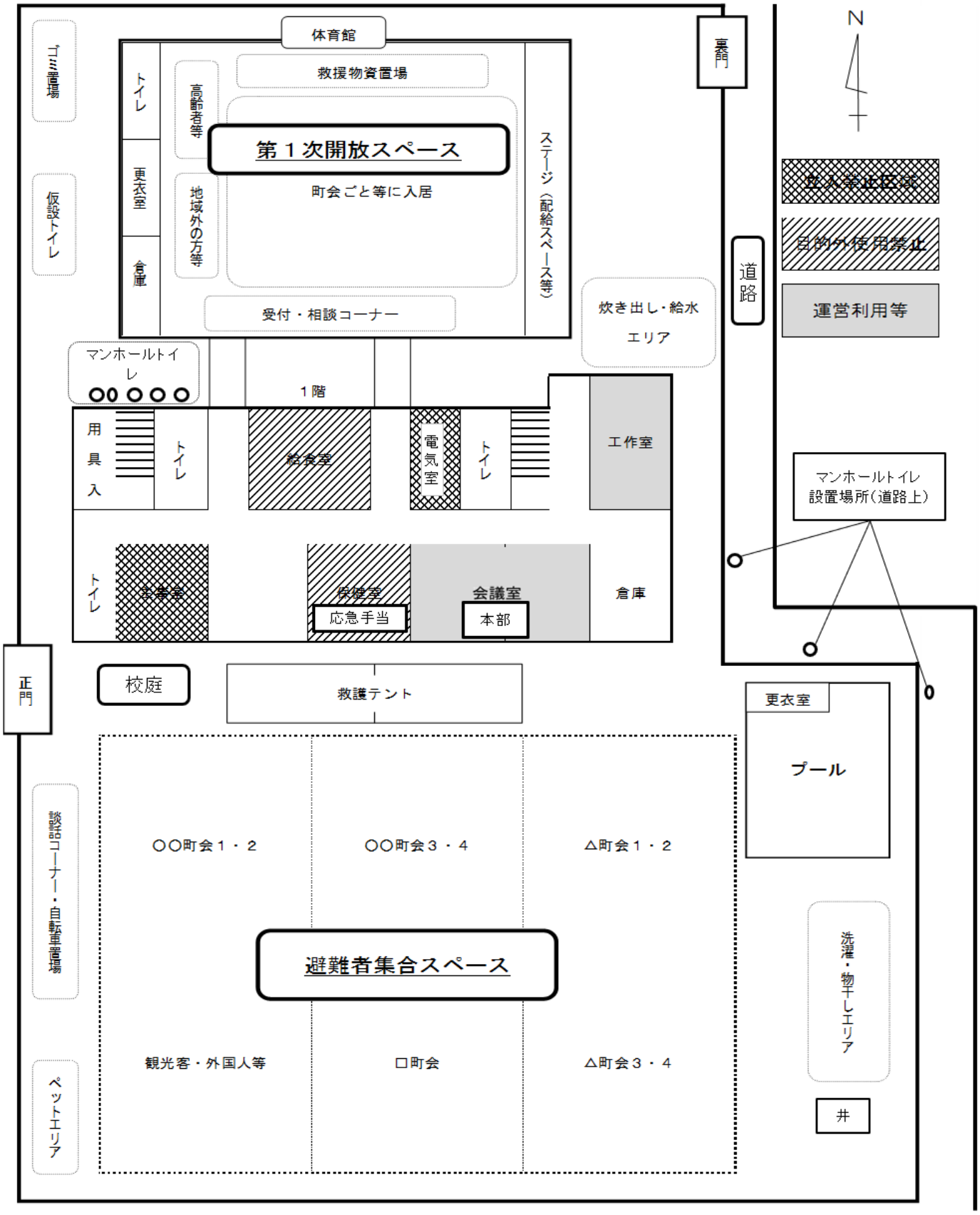
No. 3 ＿＿＿＿＿＿＿＿

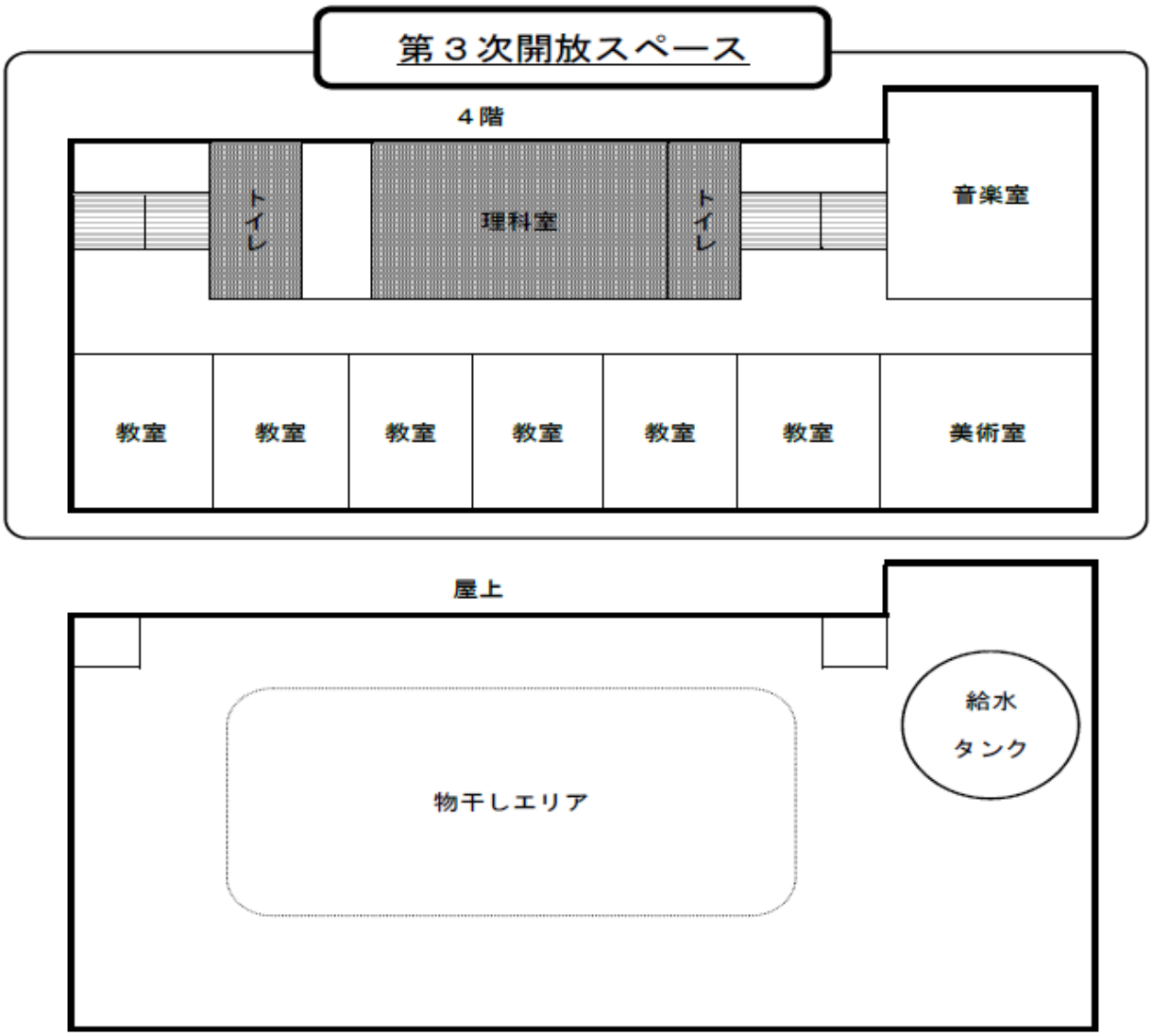
No. 4 ＿＿＿＿＿＿＿＿

No. 5 ＿＿＿＿＿＿＿＿

１４　学校施設利用計画（例）

※学校などから図面を取り寄せ、作成しましょう。




第３次開放スペース
４階
トイレ
理科室
トイレ
音楽室
教室
教室
教室
教室
教室
教室
美術室
屋上
給水
タンク
物干しエリア

１５　避難者向け Wi-Fi のご案内

使い方

Wi-Fi機能をONにして

画面の「00000JAPAN」を選択する

被災地で、00000JAPANを提供しているWi-Fiスポットの近くに行けば、誰でも、簡単な手順で使うことができます。

例えばスマートフォンで利用する場合は、次のようになります。

① 画面の「設定」のアイコンをタップし、「Wi-Fi」を選択

② Wi-Fi機能をONにする

③ 近くで稼働しているWi-Fiネットワークの一覧が表示されるので、上位に表示されている00000JAPANをタップする

これだけで、00000JAPANに接続され、インターネットが利用できるようになります。事前の設定やパスワードの入力は必要ありません。

インターネットに接続されれば、メールやSNSで家族や友人の安否確認ができますし、Webやニュースアプリによる災害情報の入手も可能になります。

Wi-Fi機能をオンにして、ネットワーク一覧から
00000JAPANを選択すると、
インターネットが使えるようになります

※基地局が倒壊した場合などは、Wi-Fi が使えないことがあります。

※悪意のある人が通信内容を傍受する可能性があるため、個人情報の入力は避けてください。

１６　LINE 投稿マニュアル

①杉並区公式 LINE を開き、「防災メニュー」　→　「災害投稿」　をタップする。

②「災害投稿」をタップし、「被害の事象」を選択します。その後、「カメラを起動」をタップします。

③「ファイルを選択」→「写真またはビデオを撮る」の順にタップし、被害状況を撮影します。

④被害状況を撮影後、「写真を使用」をタップし、「位置情報を開く」をタップします。

⑤「位置情報を開く」をタップした地点に自動的にピンが落とされます。（ピンは画面をスライドさせて自由に移動できます。）次に「日時を選択」をタップし、撮影時刻を入力します。

⑥必要に応じて、被害状況などのメッセージを入力します。（任意）

⑦内容を確認し、誤りがなければ、「投稿する」をタップします。